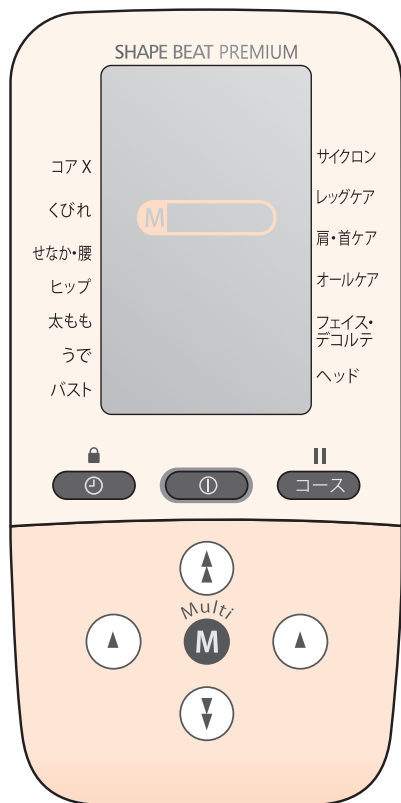


SHAPE BEAT PREMIUM

-Total EMS Salon-



シェイプビート プレミアム 取扱説明書

保証書付

使い方は動画でもご覧いただけます。



https://www.dinos.co.jp/tv/shapebeatp_s/mv/

このたびは「シェイプビート プレミアム」を
ご購入求めいただき、ありがとうございました。

いつでもお読みいただけるよう、本体と取扱説明書を
一緒に大切に保管してください。

使用する前に必ず本取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

本体標準付属品と仕様

ご使用になる前に、本体および標準付属品がすべて揃っているか、ご確認ください。

本体・付属品



標準付属品

- ① 本体
 - ② 接続コード 2本
※アクセルガード・フェイス導子兼用
 - ③ 充電ACアダプター 1個
 - ④ アクセルガード(大) (5×9cm)
4枚入×2袋
 - ⑤ アクセルガード(小) (5×5cm)
4枚入×1袋
 - ⑥ 収納袋
 - ⑦ プレミアムスティック
(フェイス・デコルテ、ヘッドコース用)
 - ⑧ フェイスジェル
(フェイスジェルはヘッドコースにも使用します)
- * 専用ニッケル水素充電電池 (単三形3本形)
※工場出荷時：本体にセット済み
- * 取扱説明書・スタートガイド

※アクセルガードは1ヶ月程度（1日1ヶ所の使用）で交換してください。
アクセルガード・フェイスジェルのご注文については、裏表紙をご覧ください。

仕様

- 定格入力電圧 …… DC5.5V (付属の充電ACアダプター〈入力AC100V〉)
DC3.6V (専用ニッケル水素充電電池)
- 定格消費電力 …… 約19.8W (最大出力時)
- 搬送周波数 …… 出力1 : 5000Hz固定、出力2 : 5000~5060Hz
- 干渉周波数 …… 30~60Hz
- 出力レベル …… 1~90レベル(フェイス・デコルテ : 1~50レベル、
肩・首ケア : 1~30レベル、ヘッド : 1~60レベル)
- 出力電流(実効値) …… 55mA (最大)
- タイマー …… 最大45分 ※各コースで設定できるタイマーはP.27参照
- 本体サイズ …… 縦152.6×横75×厚さ32.9 (mm)
- 重量 …… 約300g (充電電池含む)

目次

本体標準付属品と仕様	2
シェイプビート プレミアムの特長	4
安全上のご注意	6
使用上のご注意	7
保守・点検のご注意	14
はじめてお使いになる前に	
各部名称	17
画面構成	18
充電について	19
プレミアムスティックの接続方法	21
アクセルガードのセットと貼り付け	22
アクセルガード使用時のポイント	24
シェイプビート プレミアムの使い方	26
コアXコースの貼り付け方	34
くびれコースの貼り付け方	35
せなか・腰コースの貼り付け方	36
ヒップコースの貼り付け方	37
太ももコースの貼り付け方	38
うでコースの貼り付け方	39
バストコースの貼り付け方	40
サイクロンコースの貼り付け方	41
レッグケアコースの貼り付け方	42
肩・首ケアコースの貼り付け方	43
オールケアコースの貼り付け方	44
フェイス・デコルテコースの使用法	45
ヘッドコースの使用法	48
動画のご案内	50
ワンポイントアドバイス	51
Q & A ・故障かな?と思ったら	55
困ったときはここをチェック!	58
保証書	59
付属品のご案内	裏表紙

シェイプビート プレミアムの特長

EMS

EMS（電氣的筋肉刺激／Electrical Muscle Stimulation）は、電気で筋肉を刺激することにより、通常の運動よりも効率よく筋肉を動かし、筋肉中でエネルギーを消費して高い運動効果を得ることができます。

このEMS運動法による筋肉トレーニングは、もともと1960年代にヨーロッパで開発された手法でしたが、1972年のミュンヘン・オリンピックで旧ソ連の選手の筋肉トレーニングで効果を発揮し、以来注目を浴びました。

現在、ヨーロッパやアメリカを始め国内においても各種スポーツ選手の筋肉トレーニングに利用され、一般の人にも幅広く使われています。

シェイプビート プレミアムの特長

①目的に応じた全13コース・45モードを搭載

シェイプビート プレミアムでは、全身の部位に応じた全13コース・45モードを搭載しました。コースとモードを選んで出力を上げるだけで、どなたでもカンタンにご使用いただけます。

※各モードの詳細については、P.32をご参照ください。

②バーニング+サイクロン

新機能「バーニング+サイクロン」を搭載。

バーニングとサイクロンモードを合わせることで、効果的にトレーニングを行えるようになりました。

③プレミアムスティック

3つの電極を用いて、広範囲のお顔ケアが可能になりました。また、新たに搭載されたヘッドコースで使用することで、頭皮のケアも行えます。

最初にP.2、P.6～16の仕様、注意事項及び各部名称などをよくお読みください。

特長 目的に応じた13のコースを搭載

目的：筋肉トレーニング

コアX

太もも

くびれ

うで

せなか・腰

バスト

ヒップ

フェイス・デコルテ

目的：ストレッチ

サイクロン

目的：ケア

レッグケア

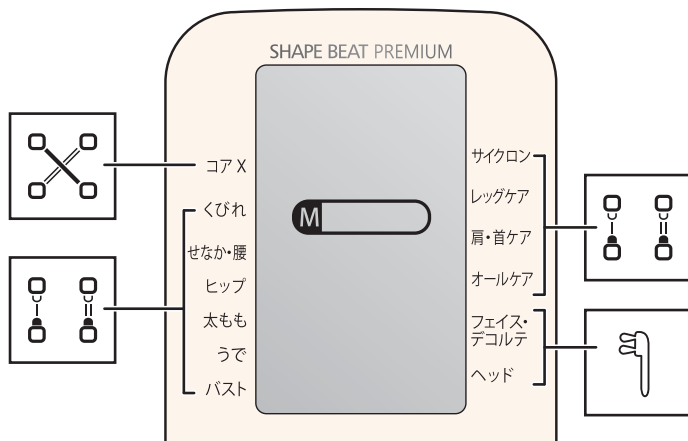
オールケア

肩・首ケア

目的：リフレッシュ

ヘッド

各コースと貼り付け方



各モードの詳細については、P.32をご参照ください。

アイコン表示の説明

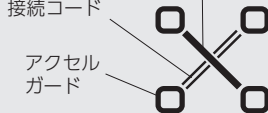
接続コード先端



接続コードを縦に並べて貼ってください。

※接続コード先端の色(赤・黒)を揃えて使用してください。

接続コード



接続コードを交差して貼ってください。

アイコン表示について、詳しくはP.23をご参照ください。

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセセルガード
の注意事項

本体の使用
方法

各コースの
使用方法

アドバ
イス・
Q&A

安全上のご注意 正しく安全にお使いいただくために

- 取扱説明書は本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げるときには点検を受けた上で、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」とP.7～16までの注意事項をよく読み、正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。



危険

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。



警告

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性または物的損害が想定される内容を示します。

表示例



は、本器の取扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するための絵表示です。
※表示例は「感電注意」です。



は、本器の取扱いにおいて、その行為を禁止する絵表示です。
※表示例は「分解禁止」です。



は、本器の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する絵表示です。
※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。

この取扱説明書のイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

使用上のご注意

ご使用前に必ずご確認ください



危険

下記のような医用電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので使用しないでください。

- ペースメーカー等の体内植込型医用電気機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
- 心電計等の装着型医用電気機器



警告

次のような人及び部位は必ず医師とご相談の上、使用してください。

- 脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど急性(疼痛性)疾患の人
- 悪性腫瘍のある人
- 心臓に障害のある人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 重度な血行障害のある部位
- 血友病などの出血性素因の高い人
- 静脈怒張の皮膚表面
- 萎縮性拘縮を起こしている皮膚表面
- 病名などがはっきりしない人
- 安静を必要とする人
- 血管障害の恐れのある血圧異常の人
- 妊産婦(産前産後を含む)
- 生理時の腹部
- 熱の高い人(38℃以上)
- 伝染性疾患の人
- アトピー性皮膚炎の人
- 日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位
- 皮膚が化膿し、炎症を起こしている部位
- アレルギー体質で、特にお肌が敏感な人
- かゆみやほてりのあるシミや病的なシミのある人
- ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝臓機能障害で、毛細血管拡張を起こしている人
- てんかん症状のある人
- 多発性硬化症の人
- 体内に金属やプラスチックの入っている部位
- 適用部位の皮膚に損傷・炎症、その他の異常のある人
- 適用部位に知覚障害のある人
- 過去に筋腫の手術または治療を受けたことがある部位
- 紫斑病など内出血しやすい人
- 骨粗鬆症など簡単に骨折する人
- 医師から運動を禁じられている人
- 狭心症の人
- 医師から心臓に注意などの指示がある人
- 顔面神経マヒの人(フェイス・デコルテコース使用時のみ)
- インプラントをしている部位(フェイス・デコルテコース使用時のみ)

特長

注意事項

お使いになる前にはじめて

アクセルガードの注意事項

本体の使用方法

各コースの使用方法







アドバイス・Q&A

使用上のご注意




1) 使用場所や状況について

 **危険** 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。

 **警告** 感電、火傷や発火などの事故や物的損害、または故障の原因となります。

-  ①台所、車の中、火気の近く、直射日光の当たる場所など、温度の高い場所やほこりの多い場所で使用したり、保管しないでください。本器の寿命を縮めたり、暑さによる変形など故障の原因となります。
-  ②本体を寒い場所から温かい場所に移動した直後に使用しないでください。本体内部で結露現象が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤作動や故障の原因となります。使用するときは移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。
-  ③本体が、特に低い温度や高い温度のときはLCD表示が薄く欠けたり濃くなったりすることがありますが、故障ではありません。通常室温状態(10℃~40℃)になると正常に動作します。なお、極度に高い温度(60℃以上)の状況で使用した場合、表示画面が損傷するなど故障する場合がありますので取扱いに注意してください。
-  ④トイレでの使用は、落下や水没などの恐れが生じ、事故や故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
-  ⑤保護者、医師または専門家の監督下以外では子供に使用させないでください。また、子供が機器本体及び導子で遊ばないようにしてください。
-  ⑥子供を抱えたまま本器を使用しないでください。

2) 準備について **危険**

-  ①他の機器との併用は、危険を起こす恐れがあるので、行わないでください。
-  ②濡れた手でのご操作は、感電する可能性があり非常に危険です。絶対におやめください。
-  ③乳幼児には使用させないでください。

**警告**

使用を開始するにあたり、禁忌事項及び以下のことに注意してください。

- ❗ ①次の人は介護者の監視のもとでご使用ください。
 - マヒなどで身体の自由が利かない人 ●寝たきりの人
 - 12才以下の子供 ●認知症の人や意思表示ができない人
 - 適用部位に浮腫がある人 ●適用部位に阻血組織がある人
 - 自分で操作できない人 ●皮膚知覚が低下している人や部位
- ⊘ ②口中・陰部などには、使用しないでください。けがなどの原因となります。
- ⊘ ③アクセルガードは、頸動脈(咽喉部)、頭部(脳、目、耳など)、胸部付近、特に心臓を前後に挟んで使用しないでください。
- ⊘ ④プレミアムスティックおよびフェイス導子(別売オプション品)は、脳、目、耳、喉ぼとけに使用しないでください。
- ⊘ ⑤正常な判断ができない状態(お酒を飲んだ人、睡眠薬を飲んだ人)で使用しないでください。
- ⊘ ⑥本来の目的以外には、絶対使用しないでください。故障や事故の原因となります。また、ペットへは使用しないでください。
- ❗ ⑦アクセルガードは金属製の物(ネックレス、ベルト、時計など)と重なったり、触れたりしないように貼ってください。また、アクセルガードが互いに重ならないように貼ってください。
- ⊘ ⑧接続コードには金属を近づけたり、他の電気のコードと交わったりしないようにしてください。感電・発火の原因となったり、他の電気製品に異常を起こしたりなどの恐れがあります。
- ⊘ ⑨車の運転中は危険ですので絶対に使用しないでください。
- 📖 ⑩使用前にスイッチなどを操作し、本体と付属品が正常かつ安全に動作するか確認してください。
- ❗ ⑪定められた手順で操作してください。操作を誤ると事故や故障の原因となります。
- ❗ ⑫全ての接続コードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。発火やショートなどの原因となります。
- ❗ ⑬高周波を利用した家電製品(電子レンジなど)を使用している場合は、1.5m以上離れてご使用ください。近くで使用すると誤作動の原因となることがあります。



愛用の様

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめてアクセルガード
の注意事項

本体の使用方法

各コースの
使用方法アドバイス
Q&A

使用上のご注意

- ❗ ⑭接触性皮膚炎など、皮膚に既往歴のある人は、使用時に肌に異常がないか注意してご使用ください。
- ❗ ⑮使用にあたって体調の優れないときは使用を控えてください。
- ❗ ⑯身体に疲労感を強く感じているとき、または筋肉痛が特にひどい場合はしばらく使用を控えてください。
- 🚫 ⑰火気、熱湯、高温状態にある器具を扱う炊事中は危険ですので使用しないでください。
- ❗ ⑱しばらく使用しなかった本器を再使用するときは、使用前に必ず本器が正常かつ安全に作動することを確認してください。また、6ヶ月以上使用しなかった場合は、使用前にお求めの販売店で点検を受けてください。スイッチなどを入れ、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。

3) 電源（充電ACアダプター）・配線について



警告

発火、感電、火傷などの事故や物的損害、故障の原因となります。

- 🚫 ①充電ACアダプターは交流100V以外では使用しないでください。規格の異なる海外での使用は、発火、ショート・感電など事故の原因となります。
- 🚫 ②コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。タコ足配線などで定格を超えると、発熱により火災の原因となります。
- ❗ ③充電ACアダプターはコンセントへ確実に差し込んでください。また、充電ACアダプターが破損したり、差し込みがゆるい場合は使用しないでください。差し込みが不完全な場合、感電、ショート、発火の原因となります。
- 🚫 ④充電ACアダプターや接続コードのプラグにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しないでください。発火・ショートの原因となります。
- 🚫 ⑤充電ACアダプターの本体差込プラグ（金属部分）を手で触らないでください。汚れによる接触不良により事故や故障の原因となります。
- ❗ ⑥充電ACアダプター使用後は、本体差し込み口の保護キャップを必ず閉じてください。ほこりやゴミの付着により、接触不良による事故や故障の原因となります。

- ⑦ 指定の充電ACアダプター、充電電池以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 充電ACアダプター 品番：ADS-25FSG-06 (商品番号 100-ABA847)
お買い求めの際は裏表紙(付属品のご案内)をご参照ください。

4) 充電電池について

【必ず指定の充電電池をお使いください。】

- ① 品番：ITO-330 (商品番号 100-ABA848)仕様：専用ニッケル水素充電電池(3.6V 2000mAh)お買い求めの際は裏表紙(付属品のご案内)をご参照ください。

【充電について】

- ② 充電電池は消耗品です。長時間充電してもすぐ充電電池の容量がなくなるときは、新しい充電電池と交換してください。本体の使用状況(頻度や時間など)により違いはありますが、およそ250回が寿命の目安です。
- ③ 充電電池の寿命を保つため、充電電池の残量が無くなってから充電することをおすすめします。
- ④ 満充電になる前に途中で充電を止めると、充電電池の寿命が短くなる可能性があります(充電しながら使用できます)。
- ⑤ 充電電池は使わないで放置していても自己放電します。このため、新しい充電電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、まったくなくなることがあります。これは充電電池の不良ではありません。
- ⑥ 充電のしすぎによって故障することはありません。
- ⑦ 充電は周囲温度0℃～40℃以内で行ってください。
- ⑧ 湿気やほこり、振動の多い所では充電しないでください。

【充電電池の取扱いについて】

- ⑨ 本器を長期間使用しない場合は、充電電池を本体から外して保管してください。
- ⑩ 充電電池のビニールカバーを剥がしたり、傷をつけないでください。充電電池の液が漏れたり、発熱・破裂の原因となります。

使用上のご注意

【ご使用後はリサイクルへ】

- ①本製品の充電電池はニッケル水素充電電池を使用しています。
- ②ニッケル水素充電電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は廃棄せず、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- ③不要になった充電電池を一般のゴミとして捨てないでください。
- ④環境への影響を少なくするため、お住いの地域で定められている規則に従ってください。

5) 使用中のご注意 警告

- ①アクセルガードは正しく装着してください。
- ②機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
- ③本器を使用した際に、身体に異常を感じたり、発疹・発赤・かゆみなどが現れたときは、直ちに使用を中止してください。異常が継続する場合は、医師に相談してください。
- ④使用開始当初は、出力は弱めに、また、時間を短めに設定してください。また、刺激感覚は個人差があり、かつ部位によっても感じ方に差があります。急に出力を上げすぎないように、1~2週間かけて身体を慣らしながら出力を上げてください。
- ⑤刺激に対し、身体が慣れてからも始めから強く（目標値）しないで5分から10分経過ごとに少しずつ出力を上げ、目標値に近づけてください。
- ⑥出力口に金属製の棒やハサミ、ピンなどを差し込まないでください。感電・発火の原因となります。
- ⑦充電ACアダプターを使用している場合で、雷や地震、停電になった際には使用を中止し、電源スイッチを切り充電ACアダプターをコンセントから抜いてください。使用再開時に事故や故障の原因になります。
- ⑧本体を水につけたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると発火・ショートなどの事故や故障の原因となります（本器を使用したままトイレに入らないでください）。

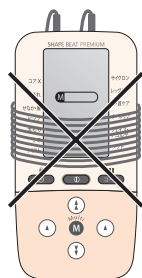
- ⑨「コアX、くびれ、せなか・腰、ヒップ、太もも、うで、バスト」の各コースでウォームアップからトレーニングに切り替わるときに、人により、非常に強い刺激を感じる場合があります。
- ⑩お子様や認知症の方が、アクセルガードなどの付属品を口に入れたり、他の用途に使わないよう十分に注意してください。事故や故障の原因になります。
- ⑪本器使用中に本体が熱くなることがありますが、これは比較的大きな電流を使用するためであり、本体の異常ではありません。
- ⑫充電ACアダプターを接続せず複数の充電電池を入れ替えて、充電電池のみで本器を繰り返し使用する場合は、電源スイッチを切り5分程度の間隔を空けてから使用してください。
- ⑬目的にあった時間・量を超えないように注意してください。また、使用する身体の部位、回数などは年齢や体調などにより個人差があります。取扱説明書をよく読み、不明な点はお求めの販売店に相談してください。
- ⑭本器使用中、使用環境により、まれに出力が制御されることがあります。これは本体の過電流制御機能が働いているためであり、故障ではありません。

6) 使用後のご注意

- ①使用後は、電源スイッチを切り接続コードを出力口から抜いてください。接続コード類の取外しに際しては、必ずプラグ部を持って引き抜いてください。
- ②本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
- ③接続コードやアクセルガードは、無理に折り曲げたり、丸めたりしないでください。
- ④使用後、ウェットティッシュなどでアクセルガード装着部の皮膚を清拭してください。
- ⑤使用後、体調に異常が感じられた場合は、しばらく使用を控えてください。

保守・点検のご注意

- ⑥ 接続コード類を本体に巻き付けた状態で放置しないでください。接続コードの接触不良や故障の原因となります。
- ⑦ フェイス・デコルテコースまたはヘッドコース使用後は、乾いた布などでプレミアムスティックのジェルが付いている部分を軽く拭いてください。
- ⑧ プレミアムスティックは水洗いしないでください。
- ⑨ フェイス導子(別売オプション品)をご使用の場合、お手入れの際はフェイス導子から接続コードを外してください。



1) 保管とお手入れについて ⚠ 警告

- ① 温度、湿度の高い所、ほこりの多い所での保管はしないでください。劣化を早め、故障・事故の原因となります。
- ② 長期間ご使用にならないときは、必ず充電ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ③ お手入れは、電源スイッチを切り充電ACアダプターをコンセントから抜いた上で行ってください。
- ④ 濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。感電などの事故の原因となります。
- ⑤ 本体の清掃は、変色の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。水かぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。
- ⑥ お子様の手の届かない所に保管してください。落としてけがや破損の原因となります。
- ⑦ 本体は絶対に開けないでください。故障の原因になります。
- ⑧ 接続コード、充電ACアダプターは消耗品です。使用状態により異なりますが、安全にお使いいただくために遅くとも3年以内には交換してください。長年使用すると、コードの断線などで火傷・火災などの事故の原因となることもあります。
- ⑨ 接続コード類に亀裂などの不具合が生じているときはすぐ使用を中止してください。危険ですから、販売店か発売元までご連絡の上、新しいものをお求めください。


⑩充電ACアダプター、プレミアムスティックなどの接続コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりすると接続コードが破損し、火災・感電・事故の原因となります。

⑪他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。

⑫本体及び付属品は、使用に際し正しく作動することを日常的に点検してください。

⑬アクセルガードの袋には使用期限を表示してあります。使用期限内に使い切るようにしてください。また、使用期限を過ぎたものは使用しないでください。

※使用期限はアクセルガードの表面下段のバーコードの側に表記されています。

例： 20XX-△△ → 使用期限は 20XX 年の△△月

⑭アクセルガードは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください(1日1ヶ所、約1ヶ月程度の使用が標準)。

⑮アクセルガードを貼った部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止してお買い求めの販売店へお問い合わせください。敏感肌用のアクセルガードもご用意しております。

⑯アクセルガードの使用後は、元の透明フィルムに戻し、袋に入れてチャックを閉め、高温・高湿を避けて保管してください。



⑰<アクセルガードの模倣品に対するご注意>
安全に製品をご使用いただくために、発売元で品質管理を実施しております純正のアクセルガードをご使用ください。模倣品の使用が原因で発生した火傷事故・故障・その他の不具合などにつきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

⑱フェイス・デコルテコース、ヘッドコースを使用する際は、専用ジェル(フェイスジェル)をご使用ください。

保守・点検のご注意


2) 故障時及び取扱いに際しての注意事項




-  ① 本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないでください。故障かなと思ったら使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元へお問い合わせください。
-  ② 本体を高い所から落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。液晶の文字が欠ける場合があります。また、そのときに異常がなくても内部の損傷が進み、後に事故や故障の原因になることがあります。

3) その他



-  機器及び付属品を廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。

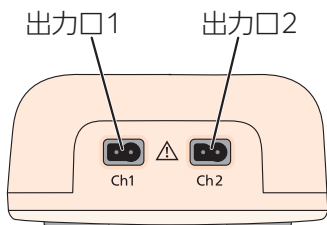


-  3年以上使用した付属品（接続コード、充電ACアダプター、ニッケル水素充電電池）による事故については、当社は責任を負いかねる場合もありますので、予めご理解をお願いします。

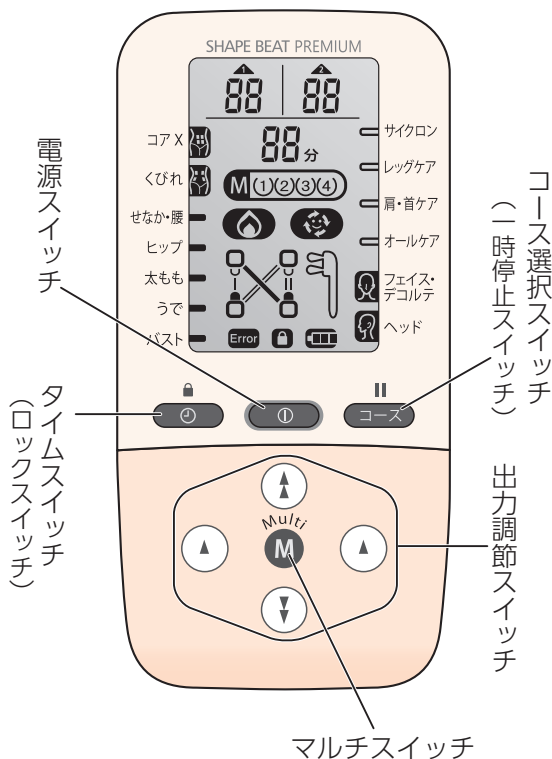
はじめてお使いになる前に

各部名称

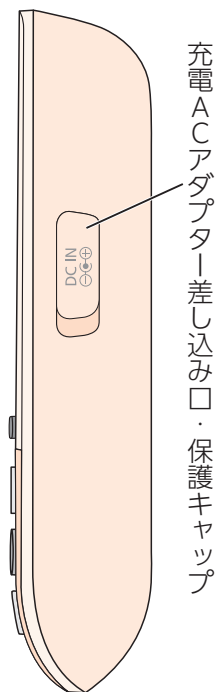
上面



正面



側面



特長

注意事項

はじめて
お使いになる前に

アクセルガード
の注意事項

本体の使用方法

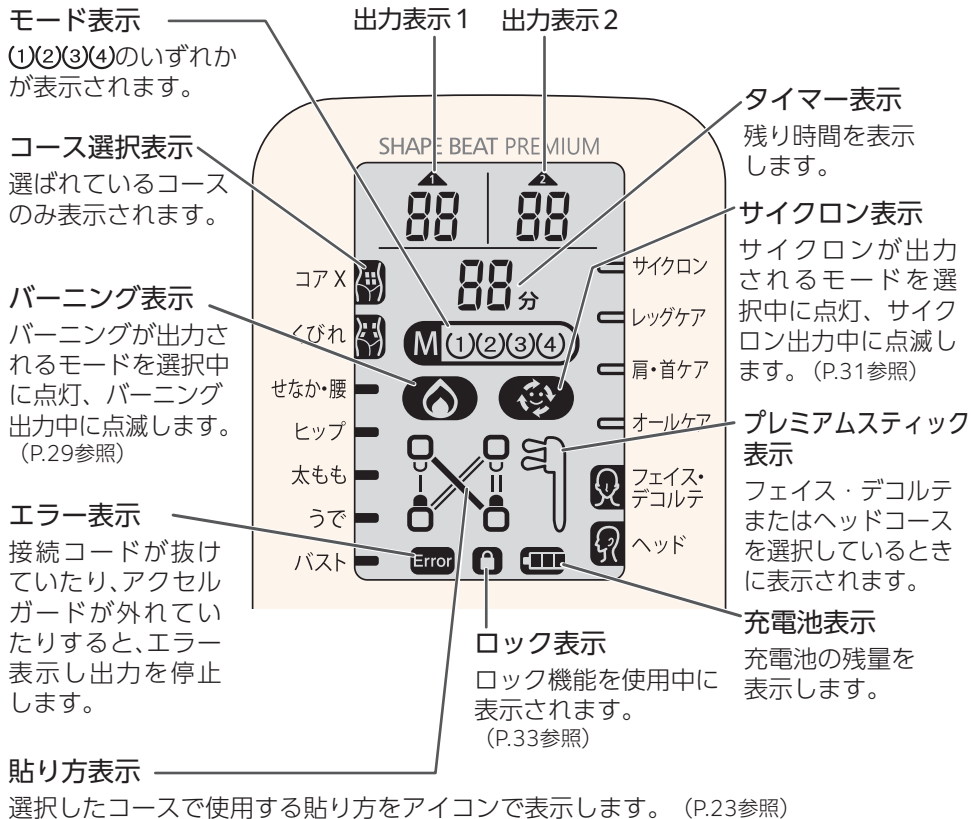
各コースの
使用方法

アドバイス
Q & A

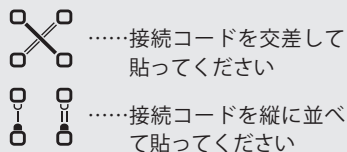
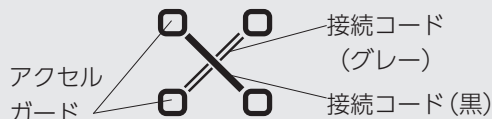
※上図の画面は説明用に全表示をしたもので、実際の画面とは異なります。

はじめてお使いになる前に

画面構成



アイコンの説明



※貼り方表示にあわせてアクセルガードを貼ってください。(各コースの貼り付け位置はP.34～44をご参照ください)

※液晶画面を斜めから見た場合、画面表示が見づらくなる場合がありますが、故障ではありません。

※液晶画面の表示が、低温時には薄くなったり、高温時には濃く、もしくは青くなったりする場合がありますが、故障ではありません。

はじめてお使いになるときは、
充電をしてお使いください。

特長

注意事項

はじめて
お使いになる
前に

アクセラゲード
の注意事項

本体の
使用方法

各
コースの
使用方法

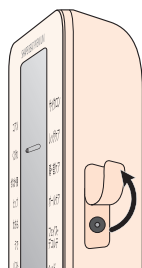
アド
バイス
・
Q&A

充電について

ここで使うもの：本体・充電ACアダプター・ニッケル水素充電電池
※ニッケル水素充電電池は出荷時に本体内にセットされています。

- 1** 本体側面にある充電ACアダプター差し込み口の保護キャップを外します。

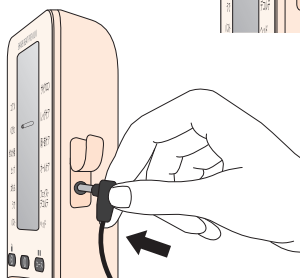
※充電ACアダプター使用後は、保護キャップを必ず閉じてください。



- 2** 充電ACアダプターの本体差込プラグを差し込みます。

※根元までしっかりと差し込んでください。

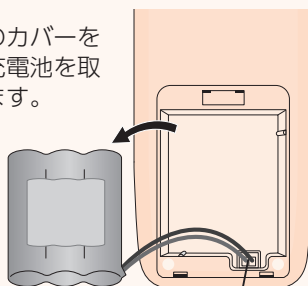
※本体差込プラグ（金属部分）が汚れていないことを確認してください。汚れている際にはティッシュペーパーなどで拭き取ってください。



充電電池の交換方法

※充電ACアダプターを外し、電源OFFの状態でお交換してください。

- ① 本体裏のカバーを外し、充電電池を取り出します。

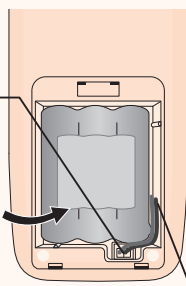


- ② コネクターを外します。

- ③ 新しい充電電池をセットし、コネクターを差し込みます。

- ④ 充電電池を本体に組み込みます。

- ⑤ リード線を隙間に押し込みます。

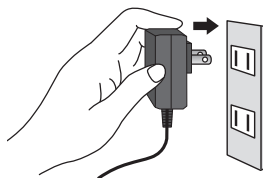


※充電電池交換後は、電源を入れて正しく出力されるか確認してください。

※充電電池を外した際に見える本体裏側部に傷のように見える線がありますが、これは樹脂が流れる際にできる線であり、製品の不備や傷ではございません。

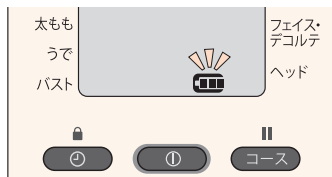
はじめてお使いになる前に

- 3** 充電ACアダプターをコンセントに差し込みます。



- 4** 充電中は充電電池表示が点滅し、充電が完了すると、点灯に変わります。

※電源がOFFの場合、充電が完了すると画面表示は全て消灯します。



- 充電電池表示は、3つ → 2つ → 1つ → 0 の順に減っていきます。



- 充電時間は最大で約7時間です。満充電になる前に途中で充電を止めると、充電電池の寿命が短くなる可能性があります。
- 充電電池の残量が無くなってから充電することをおすすめします。
- 充電中に本体が熱くなりますが、故障ではありません。
- 充電電池の残量が無くなると、「0：残量なし」の表示が30秒間点灯した後、画面表示は全て消灯します。
- 充電電池の残量が無くなる際、バックライトが点滅することがありますが、故障ではありません。
- 満充電の場合でも、使用部位や出力によって1時間前後で無くなる場合があります。
- 満充電時に充電を開始すると、「3：満充電」の表示が4回点滅した後、画面表示は全て消灯します。
- 充電しながらでもご使用になれます。
- 使用中に充電電池マークが増えたり減ったりしますが、故障ではありません。(P.56参照)
- 不意の電池切れに備え、予備充電電池のご準備をおすすめします。(ご注文は裏表紙を参照ください)

充電電池のご注意とリサイクルについて → P.11 ~ 12

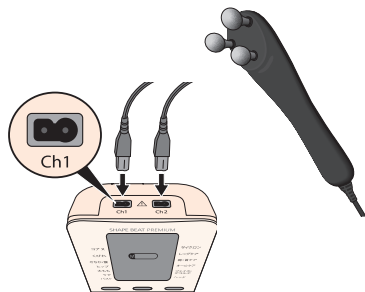
プレミアムスティックの接続方法

プレミアムスティックは、フェイス・デコルテ、ヘッドコースでご使用できます。

プレミアムスティックの接続

- 1 本体上にある出力口1・2の両方に接続コードを差し込みます。

※接続コードは必ず2本とも差し込んでください。
片方のみ差し込んだ状態では使用できません。
※接続コード2本は、出力口1・2のどちらに差し込んで構いません。



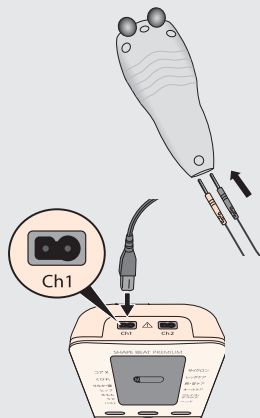
フェイス導子（別売オプション品）の接続

フェイス導子は「シェイプビート7」の付属品ですが、シェイプビート プレミアムでもご使用できます。使用方法はP.45～47をご参照ください。

- 1 フェイス導子に、接続コードの細い先端を差し込んでつなぎます。


フェイス導子はフェイス・デコルテコースでのみ使用できます。ヘッドコースや他のコースでは使用しないでください。

※必ず金属部分が見えなくなるよう根元まで差し込んでください。
※接続コードの先端は赤と黒の2色ありますが、左右どちらに差し込んで構いません。
※接続コードはアクセルガードと兼用です。



- 2 本体上にある出力口1または2に、接続コードを差し込みます。

※出力口1・2どちらに差し込んで構いません。

	商品番号	商品名	税込価格
	100-ABA852	フェイス導子	16,500円
●本体サイズ：約幅5×奥行3×高さ12cm 重量：約50g ●素材：本体：ABS樹脂、電極部：ステンレス ●日本製			

はじめてお使いになる前に

アクセルガードのセットと貼り付け

ここで使うもの：本体・接続コード・アクセルガード

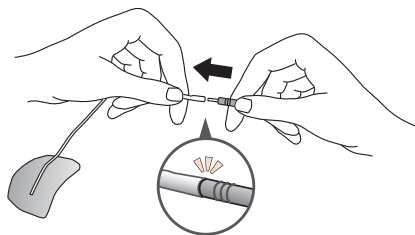
お使いになる前に、肌にアクセルガードが合うかテストをしましょう。

- ①おなか・腕・太ももの内側など皮膚のやわらかい部分へ、アクセルガードを貼ってください。（アクセルガードに接続コードを接続しない）
- ②20分後、アクセルガードを貼っていた部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止してお買い求めの販売店へお問い合わせください。敏感肌用のアクセルガードもご用意しています。
- ③異常がないことをご確認の上、ご使用ください。

アクセルガードのセット

- 1** アクセルガードに、接続コードの細い先端を差し込んでつなぎます。

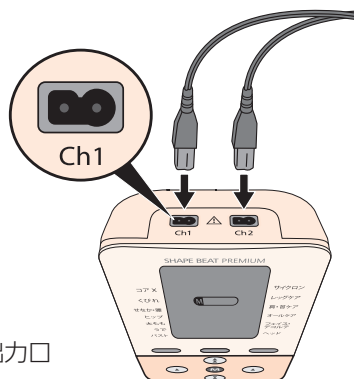
※必ず金属部分が見えなくなるよう根元まで差し込んでください。



- 2** 本体上にある出力口1・2に、それぞれ接続コードを差し込みます。

注) 向きが異なると入りません。よく確認した上で差し込んでください。また接続コードの差し込部に異物がついていたり、出力口に異物が入っていないかよく確認してから接続してください。接触不良などの故障の原因となります。

- ※接続コードはグレーと黒の2色ありますが、出力口1・2のどちらに接続しても構いません。
※奥までしっかりと差し込んでください。



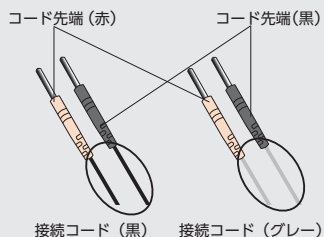
アクセルガードの貼り付け

- 1 使用する部分の汗をタオルなどで拭き取ります。
※汗などで肌が汚れていると、アクセルガードが貼り付きにくくなります。
- 2 アクセルガードの透明フィルムを剥がし、粘着面を肌に密着させて貼り付けます。

●アクセルガードの貼り付け方は、P.34~44 をご参照ください。

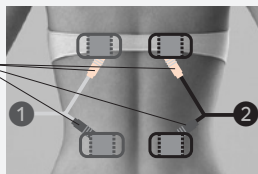
貼り方表示

接続コードは黒とグレーの2本があります。また、それぞれのコード先端は赤と黒の2種類があります。貼り方アイコン表示を確認し、以下の通りに貼り付けてください。

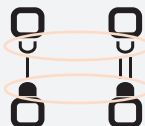


接続コード (黒)、(グレー)を縦に並べて、先端の色 (赤・黒)をそれぞれ左右で合わせるように貼り付ける

上下それぞれ、コード先端の色を揃えてください。先端の色 (赤・黒) はどちらが上でも関係ありません。



コード先端の色を揃える

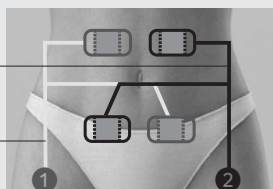


コード先端の色が揃っていないと、サイクロンモードの刺激が正しく出力されません。




接続コード (黒)、(グレー)を交差して貼り付ける

接続コード (黒)
接続コード (グレー)



接続コードはグレーと黒の2本ありますが、左右どちらに使用しても関係ありません。また、コード先端は赤と黒の2種類がありますが、先端の色 (赤・黒) はどちらが上でも関係ありません。
※交差するように貼り付けないと、刺激が正しく出力されません。

交差する貼り付け方をするのは、コアXコースのみです。

アクセルガード使用時のポイント

アクセルガードのサイズについて

●アクセルガード(小)の特徴

腕やバスト、肩や足裏やふくらはぎといった、小さな筋肉におすすめします。

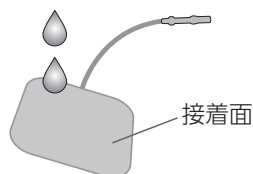
●アクセルガード(大)の特徴

腹部やわき腹、背中やヒップや太ももといった、大きな筋肉が集中している部位におすすめします。アクセルガード(小)に比べて、効率良く広範囲の筋肉運動ができます。

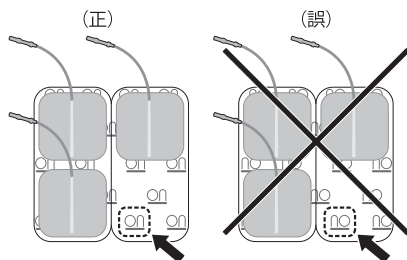
※アクセルガード(大)をご使用の場合は(小)よりも充電電池の消耗が早いため、充電ACアダプターのご使用をおすすめします。使用部位や出力によっては1時間前後でなくなることがあります。

アクセルガードの保管について

●アクセルガードは、乾燥してくると粘着力が低下します。粘着力が低下してきた場合、ご使用後に1~2滴の水を接着面につけて汚れや脂を取り除くと、長くお使いいただけます。



●アクセルガードを保管する際には、透明フィルムの「on」と読める面に貼ってください。「no」と読める面に貼ると剥がれにくく、アクセルガードの寿命を縮めます。



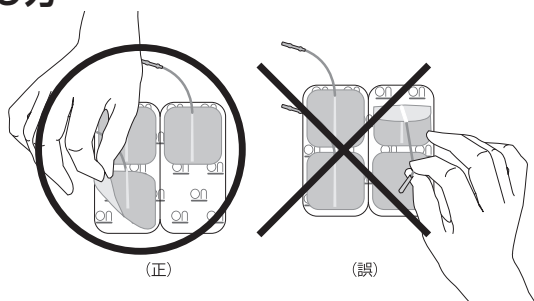
●アクセルガードの使用後は、元の透明フィルムに戻し、袋に入れてチャックを閉め、高温・高湿を避けて保管してください。

●アクセルガードの袋に使用期限が表示してあります。期限切れのアクセルガードは使用しないでください。

●アクセルガードは消耗品です。粘着力が低下(1日1ヶ所、1ヶ月程度の使用が標準)しましたら交換してください。

アクセルガードの剥がし方

アクセルガードを透明フィルムや皮膚から剥がすときは、パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。接続コード部を持って剥がすようなことはしないでください。



警告

アクセルガードについて

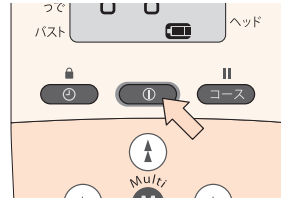
- 湿布や絆創膏などの粘着物によりかぶれやすい方は注意してご使用ください。かぶれたり、赤くなったりすることがあります。
- 傷のある皮膚には使用しないでください。
- アクセルガードを使用した際に、発疹・発赤・かゆみなどが現れたときは直ちに使用を中止し、お求めの販売店にご相談ください。
- アクセルガードを使用するとき、金属物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないよう注意して貼ってください。
- アクセルガードは互いに重ならないように貼ってください。また、使用中にアクセルガード同士が接することがないように貼ってください。アクセルガード同士が接すると、接した部分に電流が集中して流れ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- アクセルガードを貼り付ける際には、必ず皮膚に密着させてください。貼った部分に隙間があると刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- 皮膚にローション、オイルなど化粧品が残っている場合、または汗や皮脂で皮膚が汚れている場合は、皮膚を石鹸でよく洗い完全に乾かしてから貼り付けてください。アクセルガードの粘着力が低下し、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- アクセルガードを皮膚から剥がすときは、必ず本体の電源スイッチを切ってください。
- 使用期限の切れたものや粘着力が低下したアクセルガードをそのまま使用したり、テープ・バンド・下着などで固定して使用しても、適切な効果が得られないばかりでなく、急激に強い刺激がかかったり、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがありますのでおやめください。
- 安全に製品をご使用いただくために、発売元で品質管理を実施しております純正のアクセルガードをご使用ください。（P.15 参照）

シェイプビート プレミアムの使い方

アクセルガードを貼り付けてから、操作を行ってください。(P.23)

手順1 電源スイッチを入れる

電源スイッチを押し、電源を入れます。



手順2 コースの選択

コース選択スイッチを押すと、選んでいる部位が下記のように移動します。カーソルを動かして、13のコースから使用したいコースを選びます。

→コアX→くびれ→せなか・腰→ヒップ→太もも→うで→バスト→
ヘッド←フェイス・デコルテ←オールケア←肩・首ケア←レッグケア←サイクロン

※2回目以降の使用の際には、前回使用した画面が表示されます。

※選択したコースに適したアクセルガードの貼り付け方アイコンが表示されます。また、フェイス・デコルテ、ヘッドコースを選択した際は、プレミアムスティックまたはフェイス導子（別売オプション品）を使用することを指示するアイコンが表示されます。



→コアXで使用する貼り付け方



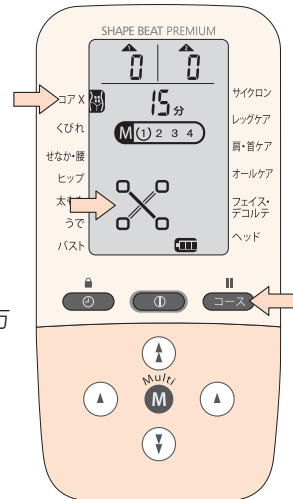
くびれ、せなか・腰、ヒップ、太もも、
うで、バスト、サイクロン、レッグケア、
肩・首ケア、オールケアで使用する貼り付け方



→フェイス・デコルテ、ヘッド

※貼り付け位置の目安はP.34~44をご参照ください。

※本体を操作しない状態が30秒続くと、画面が暗くなります。いずれかのスイッチを操作すると、元の明るさに戻ります。



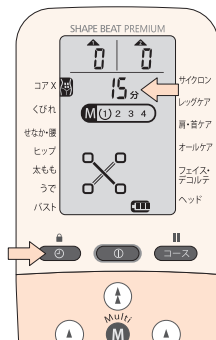
手順3 タイマー設定

- ①各コースの選択と同時に、前回使用した際に設定したタイマーが表示されます。

初回使用時は「15分」(フェイス・デコルテ、ヘッドコースは「10分」)が表示されます。

- ②タイマーを設定する場合は、**タイムスイッチ**を押すたびに表示が変わります。使いたい時間を「5分」「10分」「15分」「30分」「45分」から選びます。

コアXは5分・10分・15分・30分、レッグケア、肩・首ケア、オールケアは15分固定、フェイス・デコルテ、ヘッドは5分・10分・15分です。



ウォームアップ・クールダウン

コアX、くびれ、せなか・腰、ヒップ、太もも、うで、バストコースを選択し、マルチモード機能(P.32参照)でモード1「①」を選択している場合、コースの開始時にウォームアップ(1分)が行われます。また、選択しているモードに関係なく、モード終了時にクールダウン(30秒)が行われます。ウォームアップ・クールダウン中は、断続的な弱い刺激が出力されます。

※ウォームアップ中は、モードアイコン「①」が点滅します。

※モード2「②」を選択すると、ウォームアップは強制的に終了します。

※クールダウンが始まるとモードが「①」に変わり、終了まで変更できません。

タイマー例

タイマー(合計)	ウォームアップ	→	トレーニング	→	クールダウン
15分	1分	→	13分30秒	→	30秒
30分	1分	→	28分30秒	→	30秒

※時間の変更は出力開始前に行ってください。出力中は変更できません。また、次回使用時は前回に変更した時間が表示されます。

※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

※フェイス・デコルテコースの使用は1日30分までとしてください。

※ヘッドコースの使用は、1日15分(5ヶ所3分ずつ)を1週間に3回程度がおすすめです。

※ウォームアップ(1分)からトレーニングへ切り替わる際に体感が変わります。さらに、トレーニングからクールダウン(30秒)へ切り替わると出力が下がり、体感が変わります。

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

各コースの
注意事項

本体の
使用方法

各コースの
使用方法

アド
バイス
Q&A

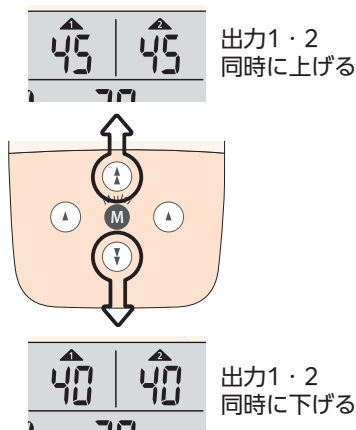
シェイプビート プレミアムの使い方

手順4 出力調節

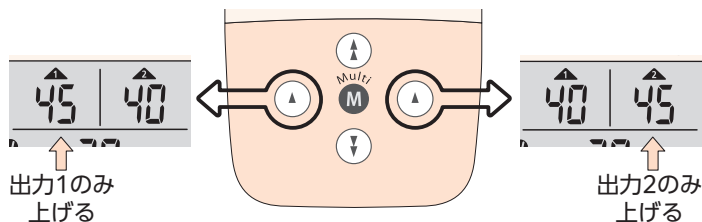
- ①出力調節スイッチの ▲ を押して、出力表示の数値を我慢できる範囲で調節してください。下げるときは ▼ を押してください。

※出力1・2の数値は同時に上下します。
※出力範囲：1～90
（肩・首ケア：1～30、
フェイス・デコルテ：1～50、
ヘッド：1～60）

自動的に出力がスタートします。



- ②出力1・2の数値を個々に微調節する場合は、左右の出力調節スイッチ ▲ ▲ を押して調節してください。



- ※フェイス・デコルテ、ヘッドコースは個々の調節ができません。
※ご使用の途中でも出力は調節できます。
※出力1・2の数値を個々に下げる出力調節スイッチはありません。
※出力1・2のいずれかが「0」になった状態で ▼ を押すと、もう一方の出力のみが下がります。
※各出力調節スイッチを押し続けることでも数値の上げ下げが行えます。

手順5 終了

- タイマー終了後、電源スイッチを長押しして電源を切り、終了してください。
（タイマー終了後、5分以上操作を行わないと、自動的に電源が切れます）

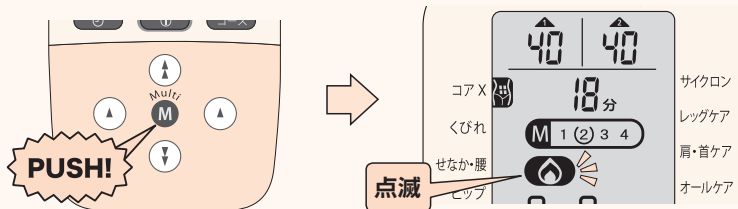
バーニング/バーニング強


出力中、運動回数と出力が自動でアップするモードです。各コースでマルチスイッチを押してモードを切り替えます。(P.32 参照)

バーニング

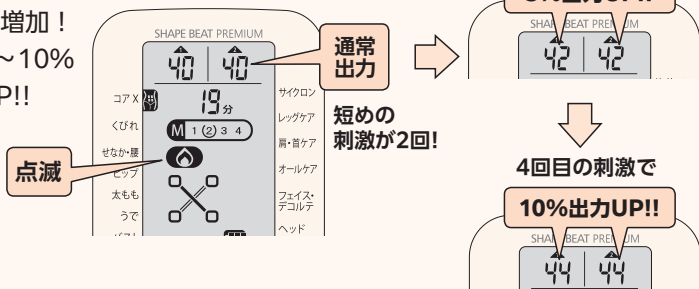
- ① コアX、くびれ、せなか・腰、ヒップ、太もも、うで、バストコースを選択中にマルチスイッチ「M」を押して「②」を選択します。

※サイクロン、レッグケア、肩・首ケア、オールケア、フェイス・デコルテ、ヘッドコースではバーニングは作動しません。



モード表示が「②」に移行し、バーニング表示  が点滅します。

- ② 運動回数増加！
プラス5～10%
の出力UP!!

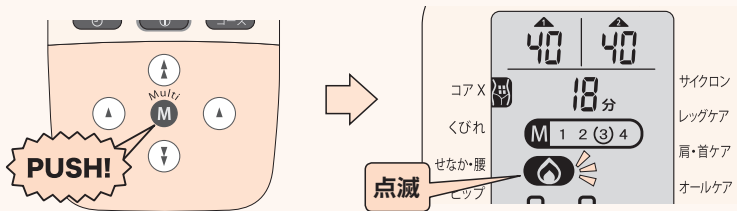


シェイプビート プレミアムの使い方

バーニング強

バーニングより更に運動回数と出力を自動でアップする機能です。

- ① コアX、くびれ、せなか・腰、ヒップ、太もも、うで、バストコースを選択中にマルチスイッチ「M」を押して「(3)」を選択します。

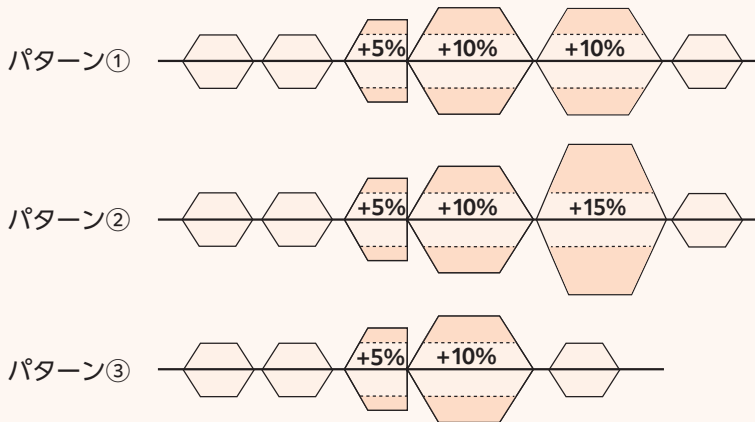


バーニング強出力中は、バーニング表示  が高速で点滅します。

- ② 運動回数増加！プラス5～15%の出力UP!!

バーニング強では、以下の3パターンを繰り返し出力します。

(①→①→②→③→③→②……の順でパターンを繰り返します)



※バーニング中にも出力の変更は可能です。

※バーニング中に出力を変更した場合にも、通常出力に変更が反映されます。

※バーニングを解除したい場合は、マルチスイッチを押してモードを変更してください。

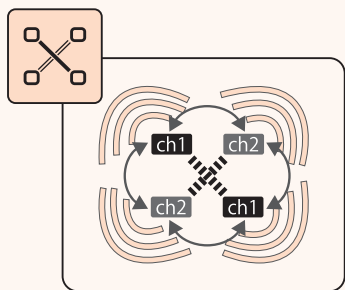
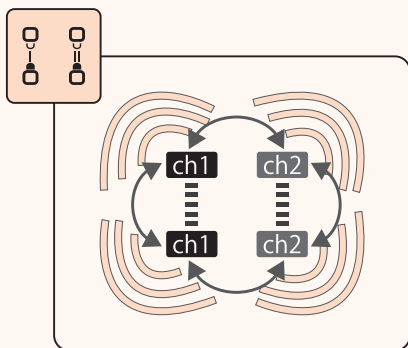
※最大出力90では、運動回数は増えますが、10～15%の出力UPはできません。

※10～15%の出力UP時に90を超える出力(82～89)でご使用の場合、出力は90までしか上がりません。

サイクロン

サイクロンとは

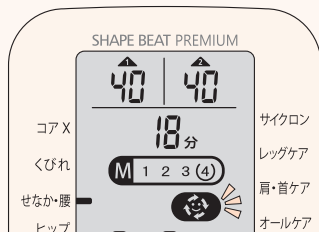
4箇所を順に出力することで、回転しているような刺激を得られるモードです。回転刺激でゆらすことにより、バランスよく身体にアプローチできます。



※コアXコースのときのみ

貼り方アイコン および については、P.23参照

サイクロン出力中は、
サイクロン表示 が点滅します。



バーニング+サイクロン

バーニングとサイクロンを合わせることで、効果的にトレーニングを行えるようになりました。コアX、くびれ、せなか・腰、ヒップ、太もも、うで、バストコースでモード「(4)」を選択した際に使用できます。

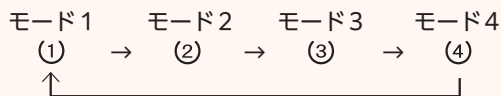
シェイプビート プレミアムの使い方

マルチモード機能

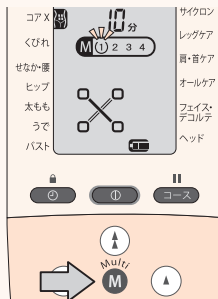
各コースにおいて、出力のパターンをワンタッチで切り替える機能です。



操作方法

マルチスイッチ「**M**」を押すごとに、各コースごとに決められたモードが切り替わります。



※コースによっては、モード3・4は選択できません(下表参照)



コース・モードを選択した際、バーニング表示・サイクロン表示
またはその両方が点灯している場合、出力中にバーニング、サイクロンが出力されます。(出力開始後、バーニングまたはサイクロンが出力されているとき、それぞれのアイコンが点滅します)。

モード一覧

コース名	モード1	モード2	モード3	モード4
コアX	標準出力	バーニング	バーニング強	バーニング+サイクロン
くびれ				
せなか・腰				
ヒップ				
太もも				
うで				
バスト				
サイクロン	サイクロン高速	サイクロン低速	サイクロン高速・低速	サイクロン・筋トレミックス
レッグケア	標準出力	ウェイクアップ(*)	-	-
肩・首ケア		サイクロン低速	ウェイクアップ(*)	-
オールケア		サイクロン低速	ウェイクアップ(*)	-
フェイス・デコルテ		ウェイクアップ(*)	-	-
ヘッド		ウェイクアップ(*)	ミックス	-

※ウェイクアップ：筋肉を動かしやすいモードです。

STOP機能

使用中、ジェルの塗り直しなどで、ちょっと手を離したいときに便利な一時停止機能です。

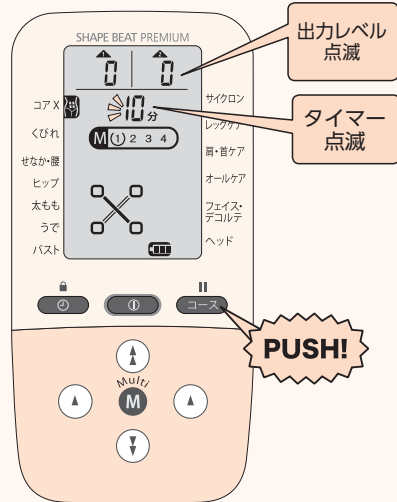
- ①出力中にコース選択スイッチを長押し(約2秒)します。

出力レベルおよびタイマーが点滅します。

- ②出力調節スイッチのいずれか

▲ ▲ ▲ を押すと出力を再開し、停止前の出力まで上がります。

※ロック機能使用中は、STOP機能は使用できません。

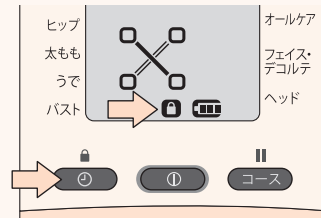


ロック機能

タイムスイッチにロック機能がついています。誤操作を防止したいときにご使用ください。

- ①出力中にタイムスイッチを長押し(約1秒)すると、全てのスイッチがロックされ、ロック表示が点灯します。

- ②再度タイムスイッチを長押し(約1秒)すると、ロック機能が解除されます。



※ロック機能が動いている間も、電源スイッチによる電源を切る操作のみ可能です。

※ポケットや他の入れ物に入れて使用する際は、ロック機能をご使用ください。

特長

注意事項

はじめて
お使いになる前に

アクセルガイド
の注意事項

本体の使用方法

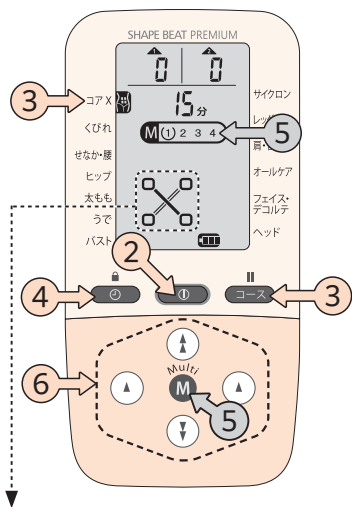
各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

コアXコースの貼り付け方


※大きい筋肉なので、アクセルガード(大)がオススメです。

コアXコースでは、深部で筋収縮できる干渉波を使用しています。



- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「コアX」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

貼り方アイコンについては、P.23参照

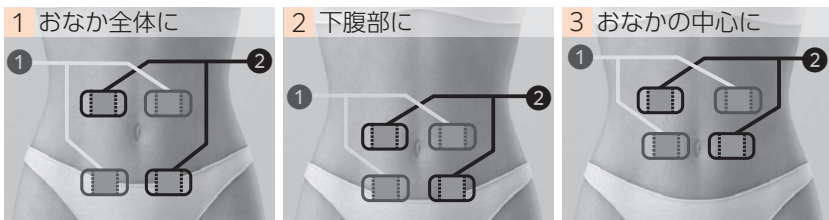
※モード変更は出力中にも行えます。

ワンポイントアドバイス

「コアX」のトレーニングの際は、出力1・2を同じ数値にすると、効率よくトレーニングが行えます。

 アクセルガード(大)

コアX 貼り付け位置例



※①をタテに貼り、②で挟むように貼ります。

※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。

※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。

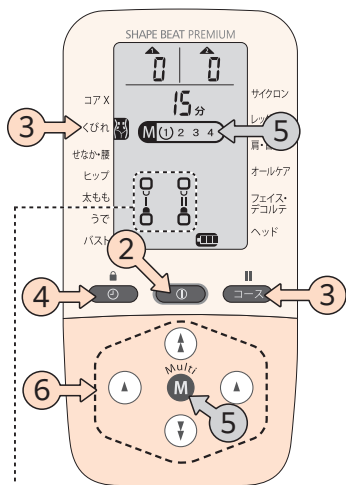
※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

「コアX」のトレーニングの際は、横になった姿勢がおすすめです。



くびれコースの貼り付け方

※大きい筋肉なので、アクセルガード(大)がオススメです。



- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「くびれ」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

※モード変更は出力中にも行えます。

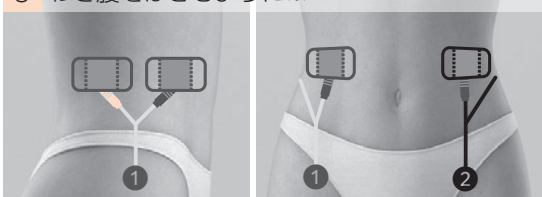
貼り方アイコンについては、P.23参照

ワンポイントアドバイス

出力調節スイッチの⑥で出力1・2の出力を同時にある程度まで上げた後、出力調節スイッチの④④で各出力の微調節を行うと、効率よくトレーニングが行えます。(P.28参照)

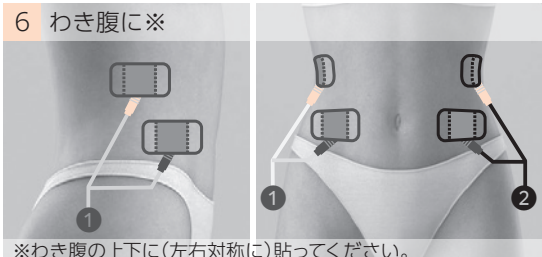
くびれ 貼り付け位置例

5 わき腹をはさむように※



※わき腹の前後をはさむよう(左右対称に)貼ってください。

6 わき腹に※



※わき腹の上下に(左右対称に)貼ってください。

※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。

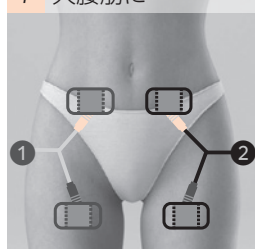
※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。

※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。

※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

アクセルガード(大)

7 大腰筋に



特長

注意事項

お使いは
はじめて
になる前
に

アクセルガード
の注意
事項

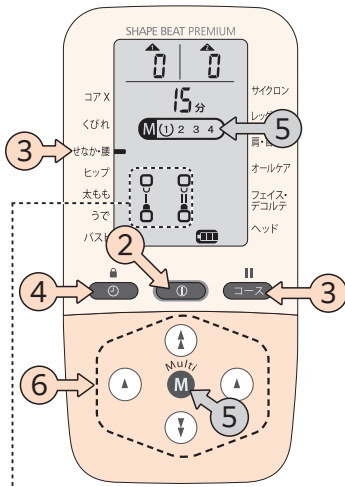
本体の
使用
方法

各
コース
の
使用
方法

アド
バイ
ス
・
Q&A

せなか・腰コースの貼り付け方

※大きい筋肉なので、アクセルガード(大)がオススメです。



- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「せなか・腰」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

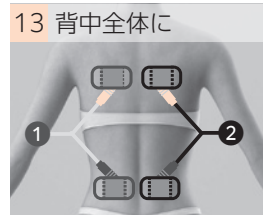
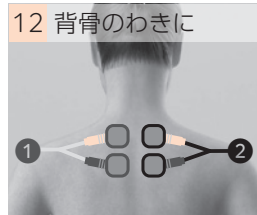
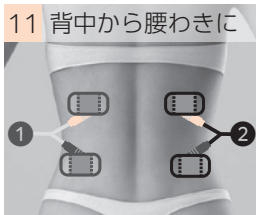
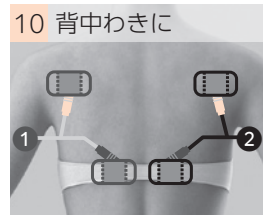
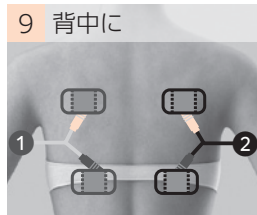
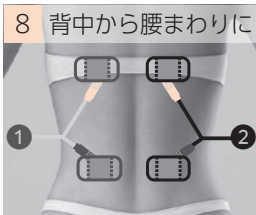
貼り方アイコン については、P.23参照

※モード変更は出力中にも行えます。

ワンポイントアドバイス

「せなか・腰」のトレーニングの際は、出力1・2を同じ数値にすると、効率よくトレーニングが行えます。 アクセルガード(大) アクセルガード(小)

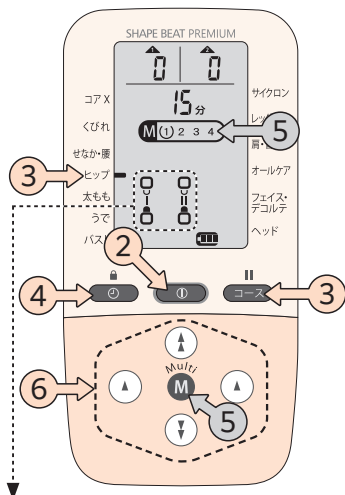
せなか・腰 貼り付け位置例



※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。
 ※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。
 ※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。
 ※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

ヒップコースの貼り付け方

※大きい筋肉なので、アクセルガード(大)がオススメです。



- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「ヒップ」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

※モード変更は出力中にも行えます。

貼り方アイコン については、P.23 参照

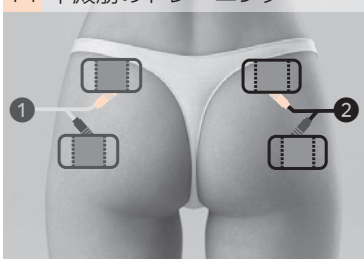
ワンポイントアドバイス

「ヒップ」のトレーニングの際は、出力1・2を同じ数値にすると、効率よくトレーニングが行えます。

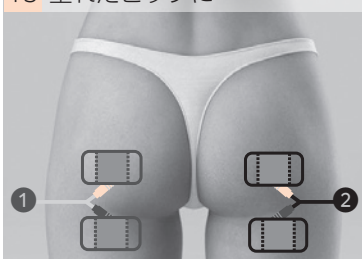
アクセルガード(大) アクセルガード(小)

ヒップ 貼り付け位置例

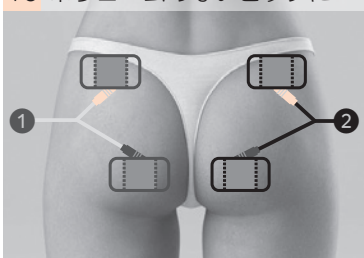
14 中殿筋のトレーニング



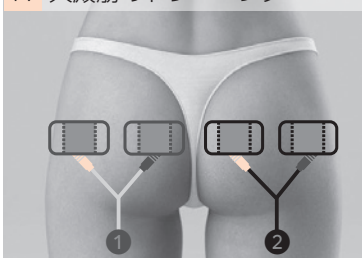
15 垂れたヒップに



16 ボリュームのないヒップに



17 大殿筋のトレーニング



- ※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。
- ※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。
- ※全く同じ貼り付け位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。
- ※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセルガード
の注意事項

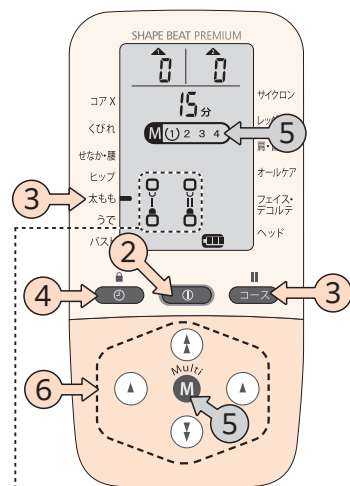
本体の使用方法

各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

太ももコースの貼り付け方

※大きい筋肉なので、アクセルガード(大)がオススメです。



- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「太もも」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。

(P.33参照)

※モード変更は出力中にも行えます。

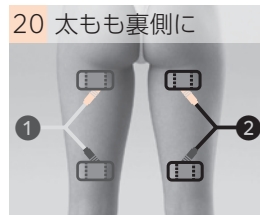
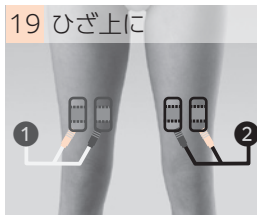
貼り方アイコン については、P.23参照

ワンポイントアドバイス

出力調節スイッチの④で出力1・2の出力を同時にある程度まで上げた後、出力調節スイッチの▲▲で各出力の微調節を行うと、効率よくトレーニングが行えます。(P.28参照)

アクセルガード(大)

太もも貼り付け位置例



※左右対称に貼ります。

※左右対称に貼ります。

※左右対称に貼ります。

※例18～23は、同じ貼り位置のままレッグケアコース(P.42参照)でご使用いただくことができます。

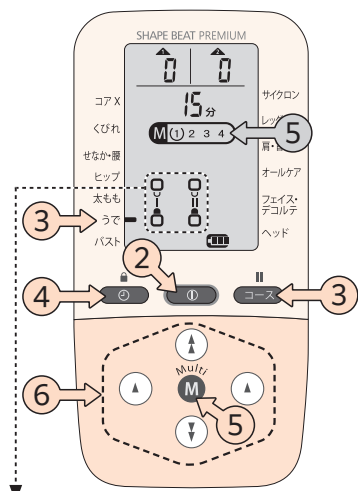
※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。

※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。

※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。

※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

うでコースの貼り付け方



貼り方アイコン については、P.23 参照

ワンポイント アドバイス

出力調節スイッチの で出力1・2の出力を同時にある程度まで上げた後、出力調節スイッチの で各出力の微調節を行うと、効率よくトレーニングが行えます。(P.28参照)

アクセルガード(小)

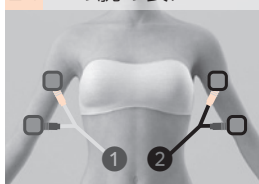
- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「うで」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

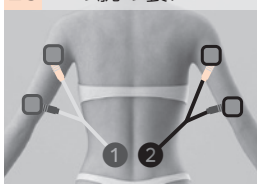
※モード変更は出力中にも行えます。

うで 貼り付け位置例

24 二の腕の表に



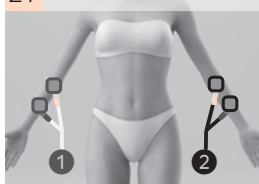
25 二の腕の裏に



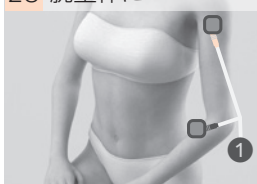
26 ひじ下のトレーニング(外側)



27 ひじ下のトレーニング(内側)

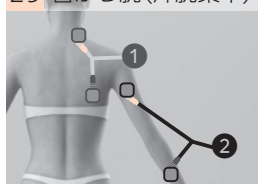


28 腕全体に



※左右対称に貼ります。

29 首から腕(片腕集中)



※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。

※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。

※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。

※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

特長

注意事項

お使いはじめて
になる前に

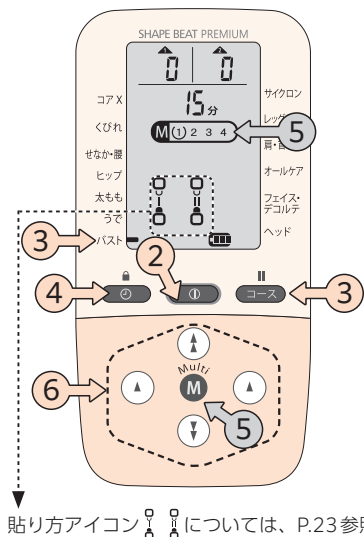
アクセルガード
の注意事項

本体の使用方法

各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

バストコースの貼り付け方



貼り方アイコン については、P.23 参照

ワンポイント アドバイス

出力調節スイッチの④で出力1・2の出力を同時にある程度まで上げた後、出力調節スイッチの▲▲で各出力の微調節を行うと、効率よくトレーニングが行えます。(P.28参照)

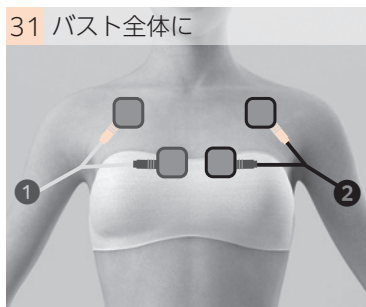
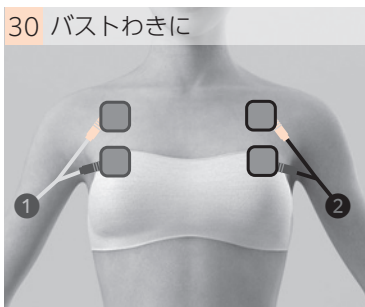
- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「バスト」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合はタイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

※モード変更は出力中にも行えます。

■ アクセルガード(小)

バスト 貼り付け位置例



▲ 心臓に障害のある人は、使用を控えてください。

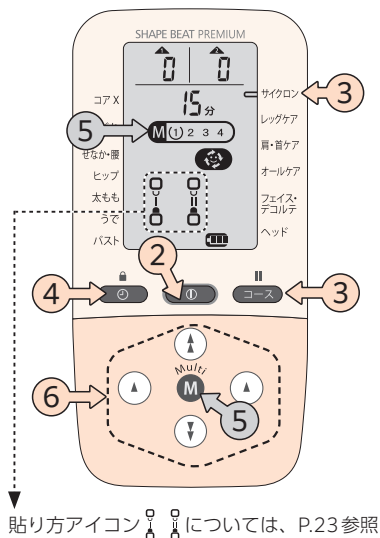
※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。

※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。

※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。

※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

サイクロンコースの貼り付け方



貼り方アイコン については、P.23 参照

- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「サイクロン」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合は、タイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32 参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

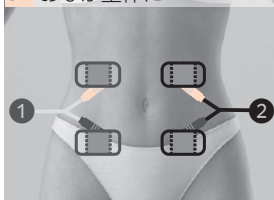
※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

※モード変更は出力中にも行えます。

アクセルガード(大) アクセルガード(小)

サイクロン 貼り付け位置例

32 おなか全体に

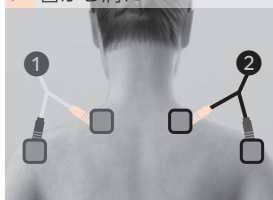


33 腰から骨盤に

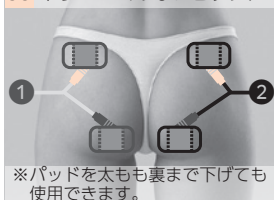


※下のパッドをおしりまで下げて使用できます。

34 首から肩に

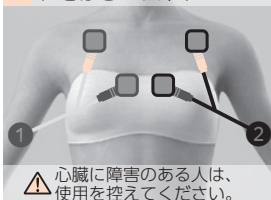


35 ポリウムのないヒップに



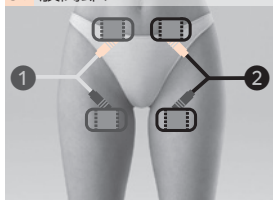
※パッドを太もも裏まで下げて使用できます。

36 わきからバストに

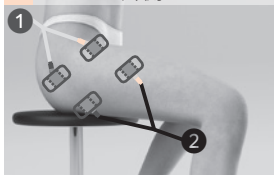


⚠ 心臓に障害のある人は、使用を控えてください。

37 股関節に



38 ヒップの外側に



※アクセルガードは4枚貼ってください。
 ※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。
 ※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。
 ※サイクロンコースを使用しながらストレッチを行うと、より効果的です。

特長

注意事項

はじめて
 にお使いになる
 前に

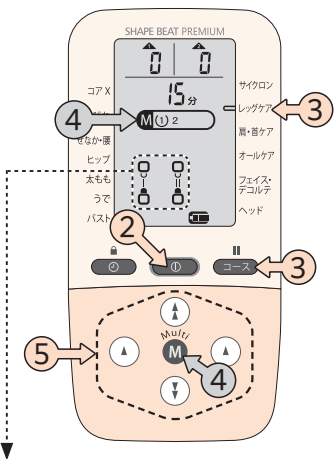
アクセルガード
 の注意事項

本体の使用方法

各コースの
 使用方法

アドバイス
 Q&A

レッグケアコースの貼り付け方



- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「レッグケア」にカーソルを合わせます。
- ④マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑤各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

●レッグケアコースのタイマーは15分固定です。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。

(P.33参照)

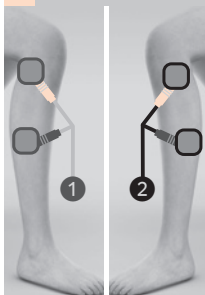
※モード変更は出力中にも行えます。

貼り方アイコン については、P.23参照

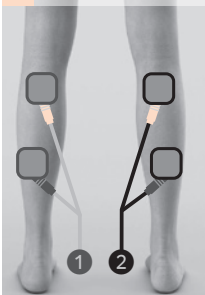
アクセルガード(小)

レッグケア 貼り付け位置例

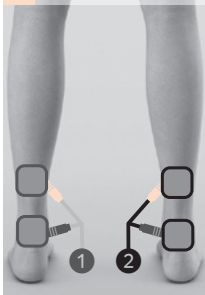
39 ひざ下のリフレッシュに



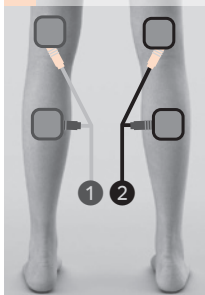
40 ふくらはぎに



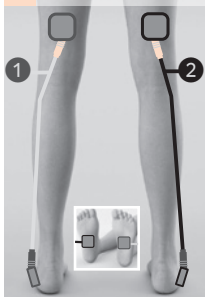
41 足首のリフレッシュに



42 ひざ裏+ふくらはぎに



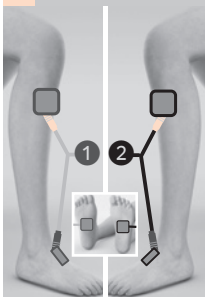
43 ひざ裏+足裏に



44 足裏のリフレッシュに



45 すね+足裏に



※レッグケアコースでは、太ももコースの貼り方18~23 (P.38参照)でもご使用いただけます。

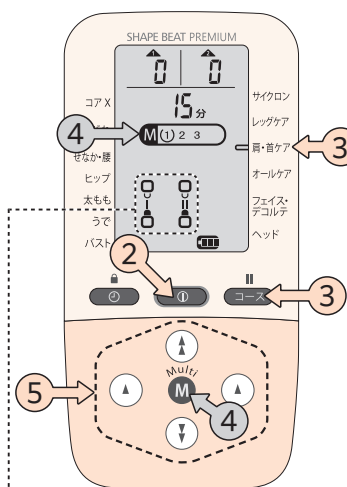
※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。

※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。

※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。

※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

肩・首ケアコースの貼り付け方



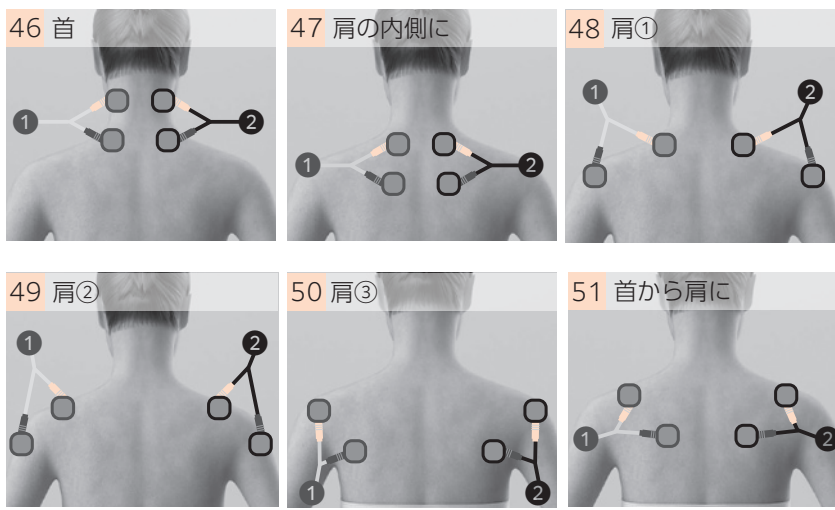
貼り方アイコン については、P.23 参照

- ① 下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ② 電源を入れます。
- ③ コース選択スイッチを押して「肩・首ケア」にカーソルを合わせます。
- ④ マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32 参照)
- ⑤ 各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。(出力範囲：1～30)

● 肩・首ケアコースのタイマーは15分固定です。
 ※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)
 ※モード変更は出力中にも行えます。

■ アクセルガード(小)

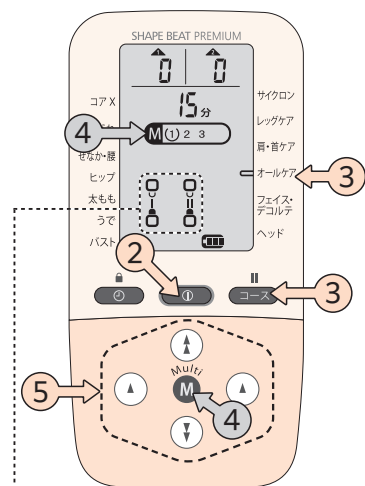
肩・首ケア 貼り付け位置例



※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。
 ※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。
 ※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。
 ※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

特長
 注意事項
 お使いはじめてになる前に
 アクセルガードの注意事項
 本体の使用
 各コースの使用
 アドバイス

オールケアコースの貼り付け方



貼り方アイコン については、P.23参照

- ①下の貼り付け位置例を目安に、アクセルガードを貼ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「オールケア」にカーソルを合わせます。
- ④マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32参照)
- ⑤各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。

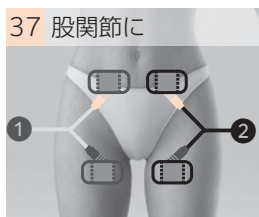
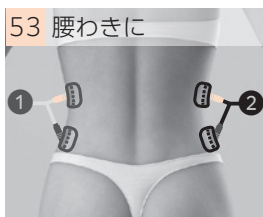
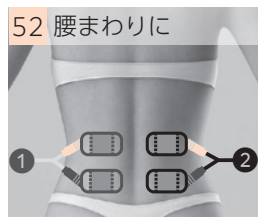
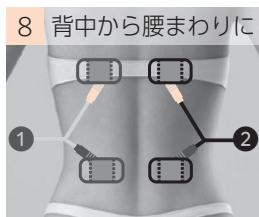
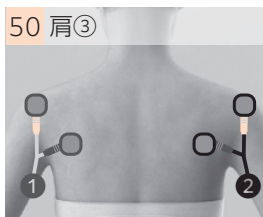
● オールケアコースのタイマーは15分固定です。

※出力開始後、タイムスイッチはロックスイッチとして働きます(ロックおよびロック解除は約1秒長押し)。(P.33参照)

※モード変更は出力中にも行えます。

アクセルガード(大) アクセルガード(小)

オールケア 貼り付け位置例

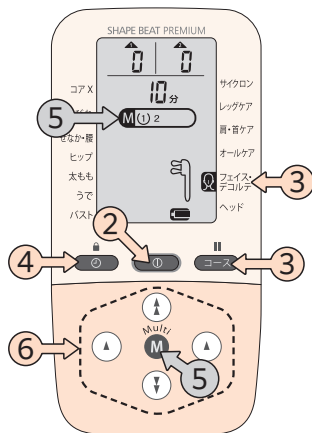


※左右対称に貼ります。



※アクセルガードは4枚セットで貼ってください。
 ※接続コードの先の色は貼り付け位置に関係しません。
 ※全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。
 ※同じ貼り付け位置への連続使用は1日2時間までとしてください。

フェイス・デコルテコースの使用法



- ①フェイスジェルをスキンケアを行う部位に塗ります。
- ②電源を入れます。
- ③コース選択スイッチを押して「フェイス・デコルテ」にカーソルを合わせます。
- ④タイマー設定を変更する場合は、タイムスイッチを押します。
- ⑤マルチスイッチを押してお好みのモードに合わせてください。(P.32 参照)
- ⑥各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合わせてください。(出力範囲：1～50)
- ⑦P.46、47の例を参考に、プレミアムスティックまたはフェイス導子(別売オプション品)を肌にあててください。

※フェイス・デコルテコースの使用は1日30分までとしてください。
※プレミアムスティック、フェイス導子(別売オプション品)の準備は、P.21をご参照ください。

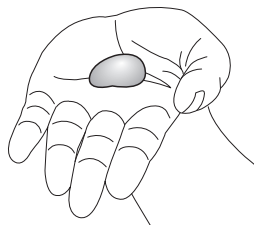
注意事項

- プレミアムスティックは金属を使用していますので、金属アレルギーの方は使用しないでください。
- フェイス・デコルテコースでは、アクセルガードは使用しないでください。
- 使用する前に、あらかじめお顔のメイクや汚れを落としてください。
- 身につけているアクセサリーや時計・貴金属類を外してください。
- 弊社製の専用ジェル(フェイスジェル)をご使用ください。

プレミアムスティックの使い方

1 フェイスジェルをスキンケアを行う部位に塗ります。

500円玉サイズを手に取り、顔全体になじむように塗ってください。
フェイスジェルが乾いてきたら、再度塗ってください。
ジェルが少ないと、刺激が弱くなる場合があります。



特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセルガード
の注意事項

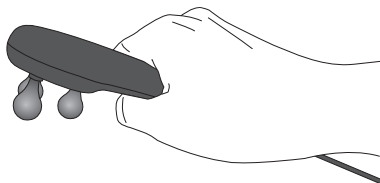
本体の使用方法

各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

フェイス・デコルテコースの使用法

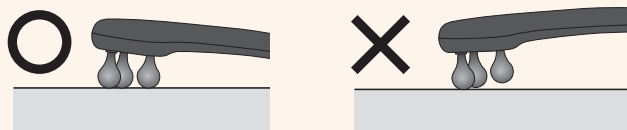
- 2** 下図のようにプレミアムスティックを持ちます。



- 3** プレミアムスティックを左右どちらかの頬にあててください。

プレミアムスティック あて方の注意

- プレミアムスティックの3極がすべて密着するようにあててください。すべての極があたっていないと、刺激を感じられないことがあります。



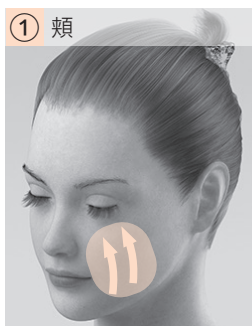
- プレミアムスティックは強く押しあてないようにしてください。

- 4** 少しずつレベルを上げ、お好みの出力に合わせてください。

出力を合わせている間は、プレミアムスティックを動かさないでください。

- 5** 下記の順番でプレミアムスティックをゆっくりと動かしてください。
(時間のない場合は、**2**~**4**、**9**を飛ばしてお使いください)

※動かす速度は、1秒に1cmくらいが目安です。 ※気になる部位は動きを止めて使用すると効果的です。



左右各1分ずつ

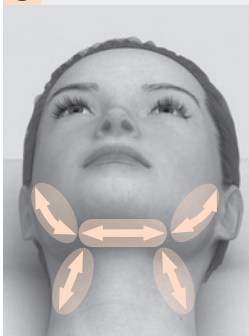


左右各1分ずつ



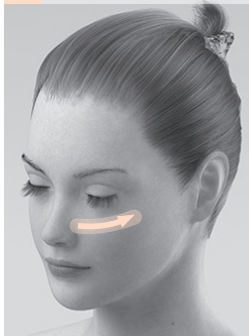
左右各1分ずつ

④ あご下



全体で2分

⑤ 目の下のライン



左右各30秒~1分

⑥ 額



全体で1~2分

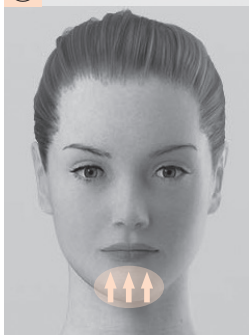
※喉ぼとけの周りは避けること

⑦ 口元から頬骨までのライン



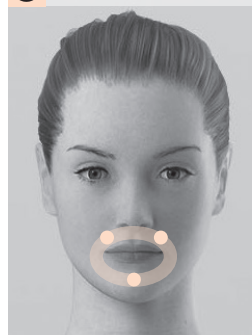
左右各30秒~1分

⑧ あご



全体で1~2分

⑨ 口もと



動かさずに1~2分

※プレミアムスティックを上下逆にしてもご使用いただけます。

注意事項

- プレミアムスティックはゆっくり動かしてください。
- プレミアムスティックの出力レベルを上げてても刺激を感じられない場合は、フェイスジェルを塗り足してからご使用ください。また、プレミアムスティックの動きを止めてから出力レベルを上げてください。
- 例②、⑥を使用した場合、頭皮に刺激を感じることがありますが、異常ではございません。
- 使用後は、乾いた布などでプレミアムスティックのジェルが付いている部分を軽く拭いてください。
- プレミアムスティックは水洗いしないでください。

特長

注意事項

はじめて
お使いになる前に

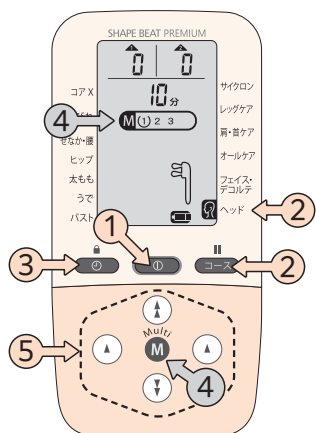
アクセルガード
の注意事項

本体の使用方法

各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

ヘッドコースの使用法



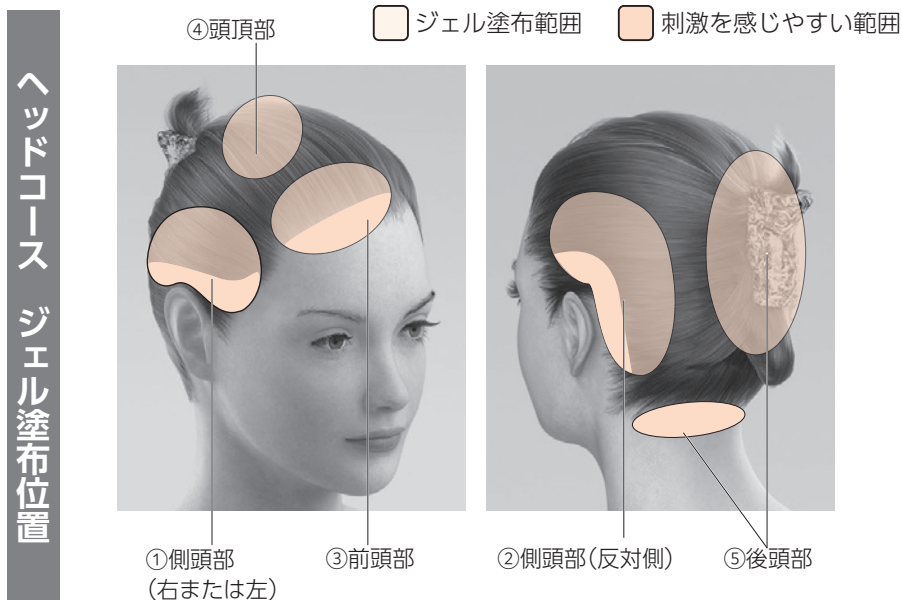
- ①電源を入れます。
- ②コース選択スイッチを押して「ヘッド」にカーソルを合わせます。
- ③タイマー設定を変更する場合は、タイムスイッチを押します。
- ④マルチスイッチを押して、お好みのモードに合せてください。(P.32参照)
- 下記「プレミアムスティックの使用法」を参考に、頭皮にジェルを塗り、プレミアムスティックを頭皮にあててください。
- ⑤各出力調節スイッチを押して、お好みの出力まで合せてください。(出力範囲:1～60)

プレミアムスティックの使用法

- 1** ケアを行う部位 (①～⑤) の髪を片手で上げ、頭皮にフェイスジェルを塗ります。

最初は、刺激を感じやすい範囲内で使用するのがおすすめです。

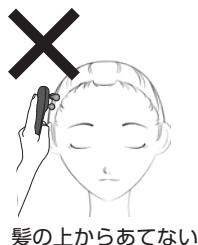
※刺激が得られにくい場合はモード2をご使用ください。または、髪を濡らしてご使用ください。



2 プレミアムスティックを持ち、ジェルを塗った頭皮にプレミアムスティックをあてます。

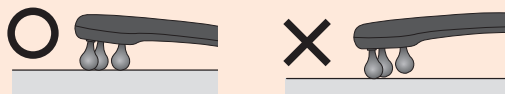
注意事項

- プレミアムスティックは金属を使用していますので、金属アレルギーの方は使用しないでください。
- ヘッドコースでは、アクセルガードは使用しないでください。



プレミアムスティック あて方の注意

- プレミアムスティックの3極がすべて密着するようにあててください。すべての極があたっていないと、刺激を感じられないことがあります。



- プレミアムスティックは強く押しあてないようにしてください。

3 少しずつレベルを上げ、お好みの出力に合わせてください。

- ※出力を合わせている間は、プレミアムスティックを動かさないでください。
- ※刺激の感じ方には個人差があります。
- ※刺激が得られにくい場合はモード2をご使用ください。または、髪を濡らしてご使用ください。

4 手順 1 でジェルを塗った部位 (①～⑤) に、プレミアムスティックを3分ずつ順にあててください。

- ※プレミアムスティックは、頭皮にあてたまま動かさずにご使用ください。
- ※手順 1 を参考に、各部位 (①～⑤) 内でプレミアムスティックの位置を固定してご使用し、日によって範囲内の位置をずらしてご使用ください。
- ※髪の上から導子をあてると、刺激が得られないことがあります。髪を上げて、頭皮に直接プレミアムスティックをあててください。
- ※前頭部は、フェイス・デコルテコースでもケアできますが、ヘッドコースで使用した場合は直接前頭部に働きかけることができ、より効果的です。
- ※ジェルを使用するので、入浴前の使用をおすすめします。
- ※ヘッドコースの使用は、1日15分(5ヶ所3分ずつ)を1週間に3日程度がおすすめです。
- ※プレミアムスティックの準備は、P.21をご参照ください。

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセルガード
の注意事項

本体の使用
方法

各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

動画のご案内



ボディ

パッドの貼り方や目的別の使い方を
実際の動画でご紹介



フェイス

フェイス・デコルテコースで
広範囲のお顔ケアに



ヘッド

ヘッドコースで頭筋ケアに



コースの詳しい使用方法は、動画でもご確認できます。

https://www.dinos.co.jp/tv/shapebeatp_s/mv/

ワンポイントアドバイス



「キュー」という刺激(EMS運動)のときに、
「自分でもその部分に力を入れる」

トレーニング時の刺激としては、「数秒間刺激が続き、数秒間休止する」の繰り返しになりますが、おなかの場合「数秒間の刺激のときに自分でもおなかをへこませて力を入れる」ことが大きなポイントです。「自分でも意識して力を入れながら」出力をUPすると、少しずつ我慢できる範囲が上がります。



同じ貼り位置に対しては、ローテーションを組む

全く同じ貼り位置に対しては毎日使用せず、ローテーションを組んでご使用ください。コアXだけでなく、太もも、ヒップ、せなか・腰も使用すると、より効果が高まります。

(例) 1日目：コアX 3番+ヒップ 16番+うで 25番
2日目：くびれ 5番+せなか・腰 8番+太もも 21番



バーニングを活用する

各コースで開始1分経過後の、通常出力時(①)に、バーニングで出力を約5~10%UP(バーニング強では約5~15%UP)させるとより強い出力に慣れやすくなります。(P.29参照)



出力レベルについて

出力レベルは、身長・体重・筋肉や脂肪の量などにより個人差があります。使用開始時には弱めの出力(10~30の方が多ようです)に設定し、慣れてきたら少しずつ出力を上げるようにしてください。一般的な目安として、1~2週間程度で30~60程度まで出力を上げてご使用になる方が多ようです。強い刺激感の苦手な方は、ややきついと感じるレベルで、少し長めに(45~60分)使用する事により効果が期待できます。ただし、筋肉に極度の疲労感を覚えた場合は、使用を中止してください。



アクセルガードを使い分ける

腹部やヒップ、太ももなどの大きな筋肉が集中している部位には、アクセルガード(大)をおすすめします。(P.24参照)

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセルガード
の注意事項

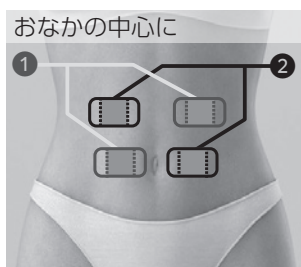
本体の使用
方法

各コースの
使用方法

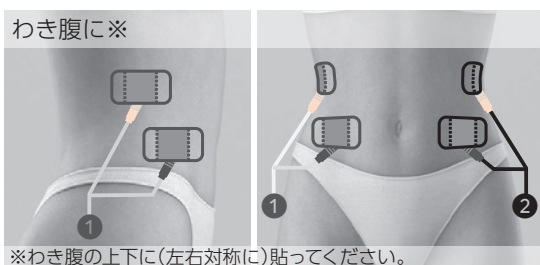
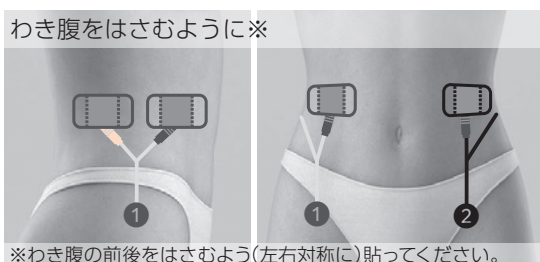
アドバ
イス
Q&A

ワンポイントアドバイス

1. 腹筋を効率よくトレーニングしたい方（マルチモードを活用しよう）



2. わき腹を効率よくトレーニングしたい方

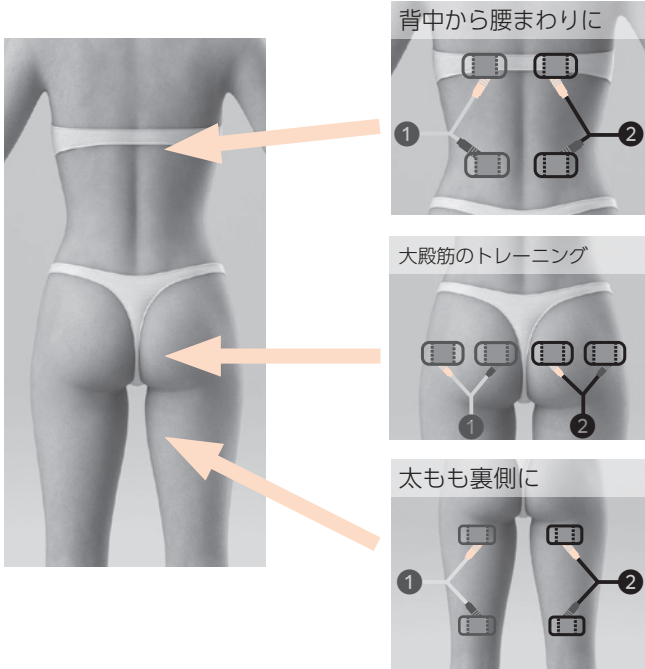


3. ろっ骨まわりをゆるめたい方



4. 大きく筋肉を動かしたい方

3ステップ (1.背中、2.ヒップ、3.ハムストリング) で筋肉を刺激してみましょう。



背中から腰まわりに

せなか・腰コース、オールケアコースがオススメ

大殿筋のトレーニング

ヒップコース、サイクロンコース、オールケアコースがオススメ

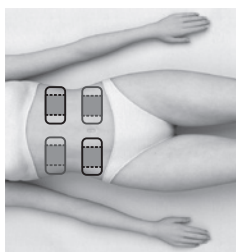
太もも裏側に

太ももコース、レッグケアコースがオススメ

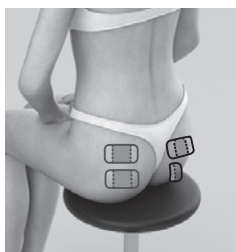
5. 効果的にトレーニングできるオススメの姿勢

以下のような姿勢でトレーニングを行うと効果的です。

おなか(寝て使用)



ヒップ(座って使用)



太もも(ヒザを曲げて使用)



※左右対称に貼ります。

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセルガード
の注意事項

本体の使用
方法

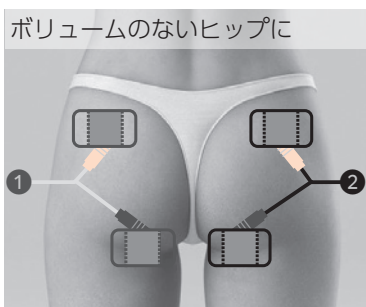
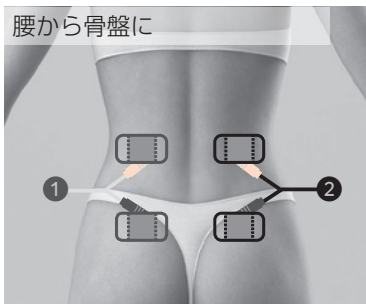
各コースの
使用方法

アドバイス
Q&A

ワンポイントアドバイス

6. 身体をやわらかくしたい方

サイクロンコースを使用しながらストレッチを行うと、より効果的です。



7. 首まわりをリフレッシュさせたい方

首回りをリフレッシュできます。



左右各1分ずつ

フェイス・デコルテコースでプレミアムスティックを使用することをおすすめします。

(肩・首コースでアクセルガードを使用することも可能です)

Q & A ・ 故障かな？と思ったら

特長

注意事項

お使いになる前に
はじめて

アクセルガード
の注意事項

本体の使用
方法

各コースの
使用方法

アドバイス
Q & A

Q1：エラー表示について **Error**

A：アクセルガードが身体から剥がれたり、接続コードの接続が不十分な場合、画面に「Error」が表示され、出力表示とタイマー表示が点滅します。下記の①・②を確認してください。

- ①アクセルガードの粘着力が弱くなっていませんか？粘着力が弱くなると、皮膚から外れてエラーになります。新しいアクセルガードに交換してください。まだ粘着力がある場合は皮膚に密着するように貼り直してください。
- ②接続コードは本体とアクセルガードにしっかりと接続されていますか？接続が不十分だとエラーになります。しっかりと奥まで差し込んでください。

①・②を確認してもエラーになる場合は傷や変形、内部の断線など接続コードの故障の可能性があります。販売店もしくは発売元にご連絡ください。

Q2：出力が勝手に変わる

A：ロック機能を使用せずポーチやポケットに入れて使用していると、意図せずスイッチが押されて出力が変わってしまいます。ポーチやポケットに入れて使用する際はロック機能をご使用ください。(P.33 ロック機能 参照)

Q3：充電ができないときは？

A：充電池が入っているか、もしくは本体に充電ACアダプターが根元までしっかりと接続されているか、充電ACアダプターがコンセントにきちんと接続されているかをご確認ください。また、充電ACアダプターの金属部分が汚れていないことを確認してください。汚れている際にはティッシュペーパーなどで拭き取ってください。それでも改善されない場合は、充電ACアダプターと充電池を外して再度セットしてみてください。(P.19 充電池の交換方法 参照)

*確認後も変化がない場合は故障の可能性があります。販売店もしくは発売元にご連絡ください。

Q4：画面が急に消えてしまったときは？

A：充電残量が少なくなると、急に画面が消えることがあります。充電してから使用するか、充電ACアダプターを接続してご使用ください。
予備充電池のご準備をおすすめします。

Q5：アクセルガードが剥がれてしまったときは？

A：アクセルガードは、乾燥してくると粘着力が低下します。ご使用后、水を1~2滴つけて保管すると回復することがありますが、通常の使用で1ヶ月くらい(1日1ヶ所の使用)で交換することをおすすめします。(P.24 アクセルガードの保管について 参照)

*アクセルガードの追加注文は、裏表紙(付属品のご案内)をご覧ください。

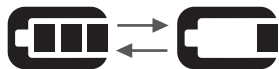
Q & A ・ 故障かな？と思ったら

Q6：作動音について

A：シェイプビート プレミアムでは、ソフトな刺激感を実現するために、特殊な周波数帯域の電流を用いております。この特殊な電流を発生させる際に、わずかですが音が発生します。そのため、出力数値が高くなると、本体から「ピー」または「ギョングョウ」のような音が聞こえることがありますが、本体の作動音であり異常ではありません。

Q7：使用中に充電マークが増えたり減ったりする

A：トレーニング時に瞬間的に多くの電流を消費するため、充電マークが一時的に増減しますが、不具合ではありません。



Q8：使用中や充電中に本体が熱くなる

A：シェイプビート プレミアムは比較的大きな電流を使用するため、使用中や充電中に本体が熱くなることがあります。異常ではありませんので、安心してご使用ください。

Q9：過電流制御機能について

A：シェイプビート プレミアムには、本体を保護するために出力が上限に達したときに出力をキープする「過電流制御機能」がついています。通常この制御機能は動きませんが、まれに電気が流れやすい条件（体質など）では、液晶の表示レベルで最大の90まで上げる前に出力が最大値に達して制御機能が働きます。出力が最大値でキープされているのでレベルを上げてても体感が変わりませんが、これは本器を安全にお使い頂くための機能であり、故障ではありません。（レベル70以上で動くことがあります）

* 過電流制御機能が動きやすい条件：皮下脂肪の少ない人・筋肉量の多い人（脂肪よりも筋肉の方が通電しやすいため）・アクセルガード（大）ご使用時

Q10：フェイス・デコルテコース使用時、刺激を感じない

A：フェイスジェルの塗布が不十分な場合、あるいはプレミアムスティックが正しくあてられていない場合、刺激を感じられないことがあります。下記の①・②を確認してください。



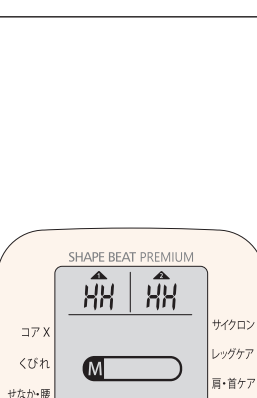

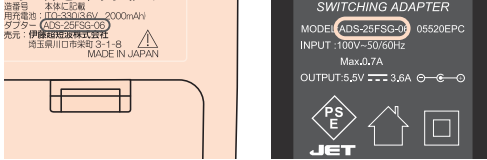
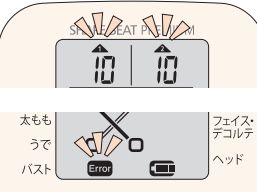
- ①電極の一部だけを顔にあてていませんか？電極は3極すべてが顔にあたらなければ効果がありません。
 - ②スキンケアを行う部位にフェイスジェルを塗られていますか？フェイスジェルの塗布が不十分な場合、フェイスジェルをよく塗ってください。
- ①・②を確認しても刺激を感じられない場合は、プレミアムスティックが故障している可能性があります。販売店もしくは発売元にご連絡ください。

Q11：ヘッドコース使用時、刺激を感じない

A：髪の上からプレミアムスティックをあてられている場合、刺激を感じられないことがあります。片手で髪を上げてからプレミアムスティックをあててください。

Q12：画面に以下の表示が出た場合

A：

 <p>フェイス・デコルテ ヘッド</p>	<p>C マークのみが点灯した場合 充電切れ → 充電してください。</p>
 <p>オールケア フェイス・デコルテ ヘッド</p>	<p>Error と C マークが同時に点灯した場合 充電電池の寿命です。充電電池を交換するか、充電電池を外して充電ACアダプターのみでご使用ください。 (P.19 充電電池の交換方法 参照)</p>
 <p>コアX くびれ せなか・腰</p> <p>サイクロン レッグケア 肩・首ケア</p>	<p>「HH HH」と表示された場合 充電ACアダプターの電圧異常です。 付属の充電ACアダプター以外のアダプターを使用している可能性があります。アダプターを外してください。 機器の故障や誤作動が発生する恐れがあります。 充電ACアダプターの品番を確認してください 本体裏面と同じ品番 【ADS-25FSG-06】 が記載されている充電ACアダプターを使用してください。</p>
 <p>本体：裏面</p>	 <p>充電ACアダプター(付属品)</p>
 <p>フェイス・デコルテ ヘッド</p>	<p>Error マーク・出力表示が点滅する場合 アクセラガードの寿命、もしくは接続コードの接触不良です。 (Q1：エラー表示について 参照)</p>

Q&A・困ったときはここをチェック!

Q1：効果はどれくらいで出てくるのですか？

A：筋肉のつき方や体質により個人差があります。食事を適正にとり継続して熱心に使用すれば、徐々に筋肉がトレーニングされていることを感じる方が多いようです。(人によって個人差があり、効果の出方は異なります)

Q2：毎日使った方が効果が出ますか？

A：筋肉はトレーニング後1～2日間休ませることが必要です。毎日同じ筋肉を使い運動しても筋肉のトレーニングにはなりません。疲労がたまるだけです。毎日トレーニングを行いたい場合には、トレーニングをする部位を替えて行ってください。
※サイクロンおよびフェイス・デコルテは、毎日お使いいただけます。

Q3：干渉波EMSってなんですか？

A：シェイプビート プレミアムのコアXコースでは、周波数の高い電流を体内深部で干渉させることにより、EMSと呼ばれる筋肉を鍛えることができる電流を起こしています。この体内深部で干渉してできるEMS(=干渉波EMS)は、電流特有のビリビリとした刺激感を少なくし、より深い筋肉まで鍛えることができます。

Q4：使用後の体感について

A：シェイプビート プレミアムでは、広範囲で深部の筋肉を運動させているため、非常に運動効率が高く、使用後に体感(継続しているような感覚)が残る場合があります。お身体に影響はありませんので、安心してご使用ください。

Q5：使い初めのときはどの程度の出力から始めればよいのですか？

A：出力を高くして使用するほど効果が出やすくなります。しかし、使用開始当初は慣れていないため出力はあまり高くできません。そこで使用開始時には弱めの出力(10～30の方が多くようです)に設定してください。慣れてきたら少しずつ出力を上げるようにしてください。一般的な目安として1～2週間程度で、30～60程度まで出力を上げてご使用になる方が多いようです。コツは使用開始5～10分経過後、出力を5～10ずつ上げることで身体が少しずつ強い刺激に慣れて行きます。強い刺激感の苦手な方は、ややきついと感じるレベルで、少し長めに(45～60分)使用する事により効果が期待できます。ただし、筋肉に極度の疲労感を感じた場合は、使用を中止してください。

保証書

本証は、お買い上げいただいた製品が、
厳密な検査基準に合格したものであることを証明します。
また、保証規定の内容にて保証いたしますので、
よくお読みの上、保管してください。

保証規定


品名 (型式)	シェイプビート プレミアム
製造番号	
ご購入年月日	年 月 日
保証期間	ご購入日から 1 年間

お客様名	フリガナ
電話番号	()
ご住所	都道府県

販売店名	
電話番号	()
住所	(-) 都道府県

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、ご購入年月日より1カ年間、無料で修理いたします。
- 修理の際は、必ず本証をご提示ください。
- 本証は日本国内においてのみ有効です。また再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - 取扱説明書に記載のない使用・誤用・乱用による故障。
 - 火災・地震・水害・その他天災および盗難等の災害による故障。
 - 弊社以外での修理や改造による故障。
 - 雷・規格外電圧での使用などの外部異常電圧による故障。
 - 付属品の交換（充電池を含む）
 - 本証の提示がない場合また必要事項の記入がない場合。
 - 使用中に生じた傷などの外観の変化。
- 本製品の補修用性能部品の保有年数は、製造打ち切り後7年です。
- 「転居」などで、ご購入販売店での修理が受けられない場合は、発売元へご連絡ください。
- 販売店印、購入年月日の記載がない場合は領収書をご提示ください。(通信販売にてお買い上げのお客様は、お届け伝票をご提示ください。)

発売元

 **伊藤超短波株式会社**

<https://www.itolator.co.jp/>

法人営業部

埼玉県川口市栄町3-1-8

TEL.048(254)1020

見本

《付属品のご案内》

価格は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
お買い上げの際には、別途送料が加算されます。

商品イメージ	商品番号	商品名	税込価格
 アクセルガード[大]	100-ABA840	交換用アクセルガード[小4枚×2袋]	4,400円
	100-ABA841	交換用アクセルガード[大4枚×2袋]	5,280円
	100-ABA842	交換用アクセルガード[大4枚×4袋] (ABA841×2のおトクなセット)	10,000円
	100-ABA843	交換用アクセルガード[小4枚×2袋+大4枚×2袋] (ABA840+ABA841のおトクなセット)	9,200円
	100-ABA844	交換用アクセルガード[大4枚×1袋+小4枚×1袋]	4,840円
	100-ABA845	交換用アクセルガード・敏感肌用[小4枚×2袋]	6,600円
 ⑦ ①	100-ABA846	接続コード[1本] ⑦:ブラック ①:グレー	2,750円
	100-ABA847	シェイプビート プレミアム専用充電ACアダプター	5,280円
		●サイズ:約 幅3.8×奥行3×高さ8.6cm 重量:約160g コード長さ:約180cm ●中国製 ●交換の目安:コードや差し込み部分が破損・磨耗した場合。水に濡れた場合。	
	100-ABA848	専用充電電池	3,850円
		●本体サイズ:約縦4.5×横4.5×高さ1.5cm 重量:90g コード長さ:約5cm ●素材:外装:コード被覆:塩ビ(PVC)、差込コネクター部:ポリアミド樹脂 ●日本製 ●交換の目安:充電が出来ない場合。	
 ボトル リフィル チューブ	100-ABA849	フェイスジェル(ボトル)	9,900円
	100-ABA850	フェイスジェル(リフィル:おトクな詰替え用)	4,480円
	100-ABA851	フェイスジェル(チューブ)	2,990円
		●日本製 ●内容量:ボトル:1,000g リフィル:500g チューブ:150g	
	100-ABA853	プレミアムスティック(フェイス・デコルテ、ヘッドコース用)	28,000円
		●本体サイズ:約幅4.3×奥行4.8×高さ17cm 重量:約130g コード長さ:約150cm ●素材:本体:ABS樹脂、電極部:ステンレス ●日本製	
	100-ABA854	シェイプビート プレミアム専用ポーチ	3,980円
		●本体サイズ:約幅8.5×奥行4×高さ18.5cm 重量:約110g ●中国製	

商品のお申し込みは

インターネット(パソコン・スマートフォン)

ディノス クイックオーダー

検索

商品番号を直接入力してお申し込みください。 24時間受付



ディノスハートコールセンター

0120-79-7716

受付時間:9時~19時

※一部のIP電話などフリーダイヤルがご利用いただけない場合は03-5353-8888へおかけください。

- 表示価格は消費税を含む総額(税込価格)にて表示しています。
- お客様のご注文受付後、ご注文を受けた商品等をディノスがお客様に発送した時にお客様とディノスの売買契約が成立します。
- 商品価格および各種サービス、料金等は、諸事情により予告なく変更・終了させていただく場合がございます。
- 付属品の仕様や価格を変更したり、生産が終了する場合がございます。あらかじめご了承ください。

■配達料とお届け

- 1回のご注文ごとに、基本配達料は880円(税込)。(お届け先を分ける場合はお届け先ごとに880円(税込)が必要です。)
- ディノスのカード会員の方は基本配達料が無料です。
- 商品の在庫がある場合、お申し込み後翌日~3日程度でお届け。(沖縄県・島しょ部を除く)

■交換・返品

- 商品の交換や返品は商品到着後8日以内にディノスオンラインショップまたはお電話にてご連絡ください。
固定電話から: ☎ 0120-596-118 (12時~18時)
携帯電話から: ☎ 0570-550-388 (12時~18時)
※ナビダイヤル通話料はお客様負担となります。

- お客様のご都合による返品の場合、返送料はお客様のご負担をお願いいたします。
- 一度開封された商品や通電後の家電製品、お客様の責任で汚れや傷が生じた商品の交換や返品はお受けできません。

■お支払い

- 各種クレジットカード・お振込・ペイジー(商品到着後14日以内に振込)、代金引換がご利用いただけます。
- 代引手数料1注文につき300円(税込)(一部地域代引できません。お支払い金額によっては代金引き換えが指定できない場合がございます。)

- 美容・健康関連商品を安心してお使いいただくために美容・健康商品は、お客様の体質やご使用時の体調などによってはご使用しなれない場合があります。また、お届け後は必ず説明書をお読みになり、使用上の注意を守ってご使用ください。ご使用中に疑問点やトラブルを感じた場合は、一旦使用を中止し、医師にご相談ください。

- 個人情報の取り扱いについて———
当社の個人情報に関する取り扱いについては当社ホームページ www.dinos.co.jp/privacy/ をご確認ください。お客様の個人情報の確認、訂正がある場合は、ディノスハートコールセンターまでご連絡をお願いいたします。

株式会社 DINOS CORPORATION

〒164-0012 東京都中野区本町2-46-2
中野上セトルビル

本説明書の無断複写(コピー)・複製・転載を禁じます。

J-DM 公益社団法人日本通信販売協会



D0e231390-2312 B2402DL